令和３年度 社会福祉法人 太和会 本部事業報告

令和４年５月２８日
社会福祉法人太和会
理事長　村上久雄

Ⅰ. 事業を取り巻く経営環境への取組

　令和3年度においても年度当初から新型コロナウイルス感染が終息を見ない中、各施設とも保護者の皆様や地域の方々の理解や協力の下、園長はじめ管理者、職員が一体となり徹底した感染防止策の展開により短期的休園やクラス休園があったものの園児や職員を園内感染から守れたことは安全安心を主眼とした事業運営の成果であると考えます。
このようなことが平常化する中で、地域特有の環境や少子化による要因で園児の減少が懸念されましたが、今年度も初期定員の確保ができ安定した経営基盤を構築することができました。これらの背景にはこれまで取り組んでまいりましたより質の高い保育の提供や利用者に寄り添う施策の展開が評価された結果であると確信いたしております。
また、各施設を取り巻く環境はコロナ禍で活動の変更や縮小を行いましたが、社会福祉法人として地域貢献等、地域とともに発展していくことを念頭において運営に努めてまいりました。

他方、財務状況におきましては、定員の弾力化による園児の確保や障がい児加配の受け入れ等により安定した補助金が得られ、収支バランスも向上し健全な経営に取組むことができました。
　しかし、中期的経営計画の中で、予てより保育園運営の変革や厳しい現状を鑑み事業基盤の安定化を図る意味で事業拡大の構想を熟慮してまいりましたが、来年度に学童保育所の受託を決定し役員の皆様の決議をいただきました。今後も太和会全般にわたる事業運営につきまして、皆様に丁寧な説明を行いご判断いただくこととし、更に透明性を図り安定した運営に努めてまいります。

令和3年度の社会福祉法人太和会の運営全般にわたり、役員の皆様や各施設の職員皆様のご努力に対し感謝申し上げ、引き続き安定した事業継続にご支援いただきますようお願い申し上げます。

Ⅱ. 重点課題への取組

Ⅰ. 安心安全な保育環境への取組

　コロナ感染対策の基本動作の徹底を図り、園児や家族、そして職員と家族の日々の健康状態の情報等により徹底した対策を講じてまいりました。また、部外業者等の園舎立ち入り制限等、数々の感染防止へのリスク回避を行い、正常な保育活動に努めてまいりまいりました。
感染への情報収集では行政からの情報や近隣保育園の情報を分析し、感染に対する意識の醸成を図り各行事ごとに施設の状況を共有しながら実施の方向性を検討いたしました。

　一方で施設内や園庭遊具の状況を把握し、速やかな修繕や更改を実施し園内での事故発生防止に職員とともに取り組みました。
このような日常の取組の強化により安心安全な保育環境への取り組みが構築できたと確信いたします。

2. 質の高い保育の提供への取組

各種研修への参加はオンライン研修やズーム研修を主体とし、積極的な受講によりスキルアップが図られ質の高い保育の提供へと繋がりました。

また、日頃の保育活動や園児たちの成長の記録など、園だよりに加えモバイル配信や DVD 配布など幅広い媒体を活用して保護者の皆様へ情報の提供を行いました。

今年度もコロナ感染防止を最重要事項として行事の都度、管理者による検討を重ね的確な指示の中で行事を行い、日常業務に関しても従来の取組に捕らわれない保育活動を意識して日々取り組みました。

本年度は社会福祉充実残額を活用してウットデッキの全面改修を実施し、多機能的な保育活動の展開にも繋がり異年齢を超えての保育の向上に役立ちました。

3. 経営安定化への取組

コロナウイルス感染下で各活動の縮小や中止により事業収入の減少を危惧いたしましたが、決算では予算を上回る残高を確保することができ今後の経営の強化にも繋がる結果となりました。

国の政策である職員に対する処遇改善について定められた基準に対応し、勤労への対価の一助となり人事の定着化に繋がっています。

しかし、非常勤職員の採用に関して市場は基本賃金単価の高騰が進み、今後人件費率の動向等、注視していかなければならない経営的課題を含んでいます。

経営安定化への重要な施策として中長期的経営組織のガバナンス強化策について、今年度は新事業の受託に伴う人事異動を積極的に実行し、複雑化する運営の次世代を担う管理者の育成を主眼とした人事対策を推進しました。また、各施設間や環境の異なる職場を経験し、更に個人の保育の質の向上を図ることからも人事異動の重要性を認識し、管理・指導職員の異動等に取組み職場環境の活性化に努めてまいります。

4. その他

(1) 行政との折衝及び打合せ等

①八木町学童保育所の受託に関し、事業予算や人事配置、放課後児童支援員配置及び資格取得に関する折衝及び打合せ等(3回)

②静教保育園の指定管理事業見直しによる令和5年度以降、公私連携型保育所の締結に向けて詳細説明の聴取及び諸問題等の把握について(4回)

(2) 経営会議・管理者合同打合せ(理事長・園長・事務長・所長)

①予算策定、補正予算、決算の検討

②財務分析と現状把握について

③社会福祉充実計画の策定について

④新事業受託に向けて(取組や事務分担)

⑤人事採用、配置、産休対応について

⑥コロナ禍における行事開催や感染防止について

〈参考資料〉

過年度別事業収支の推移（平成２８年度～令和3年度）

≪美山保育園≫

（概算　：　単位/千円）

科　目／年　度	Ｈ２８年度	Ｈ２９年度	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度	Ｒ３年度
事業活動収入	165,279	176,694	183,259	184,604	190,001	196,549
（サービス活動収益）	165,359	174,036	180,469	181,873	187,308	193,776
人件費支出	115,860	131,150	135,583	135,511	131,414	138,464
人件費比率	70.1%	75.4%	75.1%	74.5%	70.2%	71.5%
事業費支出	16,565	16,581	15,638	16,100	15,934	16,718
事業費比率	10.0%	9.5%	8.7%	8.9%	8.5%	8.6%
事務費支出	12,763	12,504	12,611	11,813	15,655	17,467
事務費比率	7.7%	7.2%	7.0%	6.5%	8.4%	9.0%
その他支出	1,662	1,815	1,604	1,629	1,562	1,662
事業活動資金収支差額	21,187	14,644	17,823	19,551	25,435	22,821
当期末支払資金残高	6,795	16,064	28,487	24,538	26,269	51,142
金融資産残高	288,714	299,702	310,713	326,929	348,782	368,511

※注１．令和３年度の事業活動収入は当初予定の障がい認定加配児童の増加に伴う補助金の加算による
　注２．人件費増は非常勤職員の採用及び賃金単価の改定による
　注３．令和３年度の事務費は社会福祉充実計画に伴う施設整備積立資産の取り崩し5.000千円含む（ウットデッキ改修工事）

≪静教保育園≫

（概算　：　単位/千円）

科　目／年　度	Ｈ２８年度	Ｈ２９年度	Ｈ３０年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度	Ｒ３年度
事業活動収入	116,933	129,385	133,076	139,726	138,870	147,946
（サービス活動収益）	115,064	127,467	131,122	137,836	137,105	146,077
人件費支出	86,050	100,042	100,701	99,964	97,352	100,437
人件費比率	74.8%	78.5%	76.8%	72.6%	71.0%	68.8%
事業費支出	16,987	15,770	14,486	15,512	16,021	15,189
事業費比率	14.8%	12.4%	11.5%	11.3%	11.7%	10.4%
事務費支出	9,715	12,244	10,023	9,246	8,584	12,937
事務費比率	8.4%	9.6%	7.6%	6.7%	6.3%	8.9%
その他支出	1,647	1,694	1,530	1,461	1,457	1,400
事業活動資金収支差額	2,534	-365	6,336	13,542	15,455	17,983
当期末支払資金残高	10,567	9,789	14,624	25,167	38,622	54,605
金融資産残高	14,359	15,486	19,458	28,434	40,914	58,394

※注１．令和３年度の事業活動収入は当初予定の障がい認定加配児童の増加に伴う補助金の加算による
　注２．事務費支出増は計画の門扉周辺の改修工事費を含む
　注３．資金残高の積立については公私連携型保育所の方向性と締結を見据え検討する

令和４年　５月２８日

令和３年度　美山保育園事業報告書

社会福祉法人　太和会
美　山　保　育　園
園長　　梅野　光博

１．この１年を振り返って

・新型コロナ対応と自粛

令和３年度は、新型コロナウイルスの感染拡大も２年目となり影響を大きく受けた年であった。途中落ち着いたかに思えた時期もあったが、その後オミクロン株が急激に感染拡大し、これまでのデルタ株とは異なり乳幼児への感染が多く見られた。その為八王子市内でも次から次へと多くの園が休園を余儀なくされる中、当園も３月に４日間ずつ２回休園措置を行った。

行事や日常の保育についても多大な影響を受けた年であったが、前年度同様に行事等について自粛や中止で対応せざるを得ない状況であった。当園の３大行事のひとつ「夏祭り」については保護者不参加とし職員と子ども達にて実施。「美山の森の運動会」については三密（密閉・密集・密接）を避け乳児・幼児クラスを総入れ替えし２部制により時間短縮にて開催。そして年明けの「わくわく発表会」については、会場を美山学園・やまゆりホールから美山保育園・ホールに変更し準備を進めてきたが、爆発的な感染拡大の為中止という判断に至った。

・安全安心の原点と保育の質

「子ども達の安心・安全」そして保育と向かい合い、常に「子ども達に何が最善か」ということを職員間で考え、保育園生活のより良い充実につながる取り組みを考え実行してきた。

特に、子どもと職員の命を守りながらの運営は引き続き本年度も継続し①新型コロナウイルス感染拡大防止の状況下における「保育の質」の向上を考えること、②施設設備の劣化に対する対策をすること、③アレルギー児等の誤食防止を徹底すること、保育の環境設定一つをとっても保育の充実につながる展開と安全安心が両立することを念頭に職員が一致団結して同じ方向を見ながら気持ちをひとつに子どもと向かい合った１年でした。

２．年度重点事項の取り組み

○　園内感染症対策について（特記事項）　　　別表⑧参照

＜休園措置の状況報告について＞

1.休園対象	全クラス
2.休園期間	令和４年３月１日（火）～４日（金）　４日間
3.休園原因	５歳児クラス男児　新型コロナウイルス感染
4.予防措置	５歳児クラス男児より拡散感染が想定され、早期の休園措置を行った
5.再開の判断基準	感染を疑われる日より７日間
6.その他	行政に相談

1.休園対象	１歳児ことりぐみ
2.休園期間	令和４年３月２２日（火）～２５日（金）　４日間
3.休園原因	１歳児クラス男児　新型コロナウイルス感染
4.予防措置	１歳児クラスの男児より感染を確認し、感染可能期間（発症の２日前）に登園していた為、在籍しているクラスは休園措置を行った（濃厚接触者：ことりぐみ園児・担任）
5.再開の判断基準	感染を疑われる日より７日間
6.その他	行政に相談

まん延防止等重点措置期間	令和３年4月１２日（月）～２４日（土）
緊急事態宣言	令和３年4月２５日（日）～6月２０日（日）
まん延防止等重点措置期間	令和３年6月２１日（月）～7月１１日（日）
緊急事態宣言	令和３年7月１２日（月）～9月３０日（木）
まん延防止等重点措置期間	令和４年1月２１日（金）～3月２１日（月）

→　いずれも行政からの登園自粛依頼はなかったが、自主的に登園を自粛される家庭が数件有り

→　行政より、可能な限りクラス単位での活動を行うよう通達もあり、ほとんどの活動はクラス単位で行う
月末の誕生会等は乳児・幼児クラス２部制にて室内の換気を行いながら短時間での実施を心掛ける

○　日常保育の点検作業
「美山保育園の保育」について現場の中間指導職（主務保育士）が中心となり、小グループにて日々の保育を整理しながら保育方針や保育目標に照らし合わせ、現在実行している事を確認しながら職員が保育方針・保育目標における保育重点事項を全う出来る様に話し合いを重ねてきた。職員みんなで同じ方向を歩める様に細かく事象を挙げながら確認し、子ども達の成長力を引き出し、主体性を大切にした子ども中心の保育を常に実践出来る様指標の確認作業を行う事が出来た。引き続き「美山保育園の保育について」は話し合いを行い、チームワークを養い、より気持ちの通った保育を実現させていきたい。

○　安心安全な保育環境の点検・整備
＜ハード面＞
保育環境の点検・整備としては社会福祉充実計画と絡め、令和３年度はテラス・ウッドデッキの全面改修工事をはじめ、乳児クラス床の改修工事等大規模修繕工事の為、日常の保育に支障が無く、園児に危険が及ぶ事が無いような配慮を行い取り組んでいった。
＜ソフト面＞
コロナ禍の状況が続く中、行事やイベントの中止や内容の変更を余儀なくされたが、職員一同この状況の中最大限工夫し「子ども達の為に開催したい！」という強い思いで保護者の皆様のご理解・ご協力の下、内容を変更しながら開催に至ることが出来た。

○　保護者との信頼関係と子育て支援の工夫

子育てに関する不安や悩み等を解消出来る場として、登降園の際に可能な限り保護者に子ども達の様子を聞き、伝えると共にきめ細かい助言やアドバイスを実施し、気持ちに寄り添った子育て支援を行う事によって、保護者との信頼関係の強化を図ることが出来た。今後も引き続き「Face to Face」を基本に保護者の気持ちに寄り添った支援を実施していきたい。

子育て支援の工夫としては、園のホームページに「美山の森の子ども達の姿」として鮮度良くタイムリーにアップし日常の保育園での子ども達の様子を伝えていく事が出来た。

○　社会福祉充実計画について

子ども達の安心・安全を第一に考え「テラス・ウッドデッキの改修工事」について、日常の保育に支障が無く園児に危険が及ぶ事が無いような配慮を十分に行い、計画的に工事を実施することが出来た。令和４年度は「園庭大型固定遊具改修工事」を計画中の為、引き続き子ども達の安心・安全を第一に考え「美山の森」をイメージした保育環境の整備を社会福祉充実計画と絡めて実現させていきたい。

3. 日常保育の運営状況について

①　保育並びに職員体制

(ア) 保育日数　　293 日

(イ) 園児数の推移

定員７０名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
1歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
2歳児	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14
3歳児	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
4歳児	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
5歳児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
計	78	81	81	81	81	81	81	82	82	82	82	82

(ウ)職員体制

A)　人員

合計 38 名

職種	園　長	副園長	主任保育士	副主任保育士	主務保育士	子育てリーダー保育士	一般職保育士	看護師
人数	1	1	1	2	3	3	5	1
職種	非常勤　保育士	非常勤保育士	栄養士	栄養士	非常勤調理員	(本部兼任)事務長	非常勤事務員	交通誘導
人数	9	1（産休中）	1	1（産休中）	5	1	1	2

嘱託内科医　1　，　嘱託歯科医　1

B)　職員配置

令和３年度職務分担表（別表①）を参照

C) 勤務時間

	勤務時間	従事者数
早　番	7：00～16：00	2（1）
普通番	8：00～17：00	22（5）
中　番	8：30～17：30	2（1）
遅中番①	9：00～18：00	1
遅中番②	9：15～18：15	1
遅　番	9：30～18：30	2（1）

※休憩：1時間
（　）内は非常勤職員

D) 健康管理

① 定期健康診断　年1回　八王子健康管理センター

② 腸内細菌検査　毎月（O-157を含む）　（株）立川臨床医学研究所

③ インフルエンザ予防接種　年1回　八王子健康管理センター

④ コロナワクチン予防接種　任意（38名　2回　全員接種済）

E) 会議

①	職員会議	月1回	第1木曜日	年間12回
②	カリキュラム会議（保育部会）	月1回	第4木曜日	年間12回
③	乳児会議	月1回	第2月曜日	年間12回
④	幼児会議	月1回	第3月曜日	年間12回
⑤	ヒヤリハット会議	月1回	第4木曜日	年間12回
⑥	両園連絡会（主任・副主任）	月1回	第2水曜日	年間12回
⑦	給食会議	月1回	第1木曜日	年間12回
⑧	離乳食会議	月1回	毎月20日前後	年間12回
⑨	両園栄養士会議	月1回	第1火曜日	年間12回
⑩	給食担当打ち合わせ	週1回	毎週金曜日	年間48回
⑪	フリー会議	月1回	第1週目	年間12回
⑫	リーダー会議	月1回	毎月1日	年間12回

② 月間行事

(ア) 身体測定

毎月25日を基準日とし全クラスの身長・体重を計測し、計測値は出席ノートに記載し保護者に伝達

(イ) 誕生会

毎月最終平日にホールにて全クラスが集合して誕生会を実施

担当保育士が司会・進行を行ない、責任感を自覚する場となっている　また、毎回趣向を凝らした演出を行い、子ども達との新たな触れ合いの場ともなっている　誕生月の子ども達には職員手作りの誕生カードを贈呈する（今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、誕生月の子どもの保護者への声掛けは中止とした）乳児・幼児の2部制にて実施

（ウ）えいごであそぼう！（幼児クラス　・　3,4,5歳児）

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、まん延防止等重点措置の期間のみ対面でのレッスンからZoomを使用したリモートでのレッスンに切り替え、日本人と外国人の講師が

隔月にて、英語のみのコミュニケーション手段を講じ遊びを交えて楽しく学んだ

（エ）こっこちゃんおいで！（乳児クラス ・ 0,1,2歳児）

乳児の成長、発達に合った保育内容を工夫し、みんなで一緒に楽しめる活動を常に考え、展開していった

（オ）避難訓練（自衛消防訓練）

避難訓練計画に従って毎月１回避難訓練を実施

（カ）交通安全教室

毎月１回交通安全教室を実施し体験を通して身を守ることを学んだ

③ 年間行事　　年間行事一覧表（別表②）を参照

④ その他　　第三者苦情委員

今年度、苦情等の受付けはありませんでした

４．美山保育園の特色ある保育行事について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、美山保育園の特色ある保育行事については、感染状況を見ながら無理のない範囲で工夫して実施

→ 出来る限り感染に繋がらない日常的な保育を心掛け、安全・安心を提供することを第一と考える

＊ 山登り

ねらい：健康的な体作りと頑張る力を身に付ける為に幼児クラスの子ども達が近隣の山へ年齢に合った山登りを企画・実行し達成感を味わう → 秋の遠足以降状況を確認しながら実施

＊ 施設訪問

ねらい：３施設（大樹の苑・マザーベル・徳寿園）に年３回ずつ訪問に行き、子ども達の様子を見てもらったり、話したり握手したり等、触れ合いながら世代間の交流を深める

→ ほぼ中止（11/2　５歳児　大樹の苑のみ実施）

＊ デリバリー散歩

ねらい：遠足や遠出の散歩時に活動を広げる為に、調理員が出掛け先まで給食を運んだり、朝お弁当を園で作って持たせてくれたりと、保育活動を豊かにし食する意欲を育てていく

→ 春～夏の間は中止　秋頃より状況を確認しながら少しずつ再開

＊ フットサル

ねらい：協調性や団結力を養える様に秋頃より園庭を使って楽しみながら練習を行う（4～5 歳児）また新春フットサル大会に参加し、大会に出場する経験をする → 中止

＊ 保護者参加行事

ねらい：夕涼み会・かるがもデー（親子遠足）等、保護者の方々にも参加していただき、子ども達と触れ合ったり、保護者同士のコミュニケーションの場とする → 中止

運動会・卒園式のみ、感染症対策を講じながら縮小して開催（わくわく発表会 → 中止）

５．地域社会に根付いた保育事業の推進について

子育て支援活動の他に、地域に根差す活動として以下の４つの事を計画するも、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からすべて中止とした

① 夕涼み会、みやまっこあつまれへの招待 → 中止

② 夕涼み会を地域・保護者会との共同開催 → 中止

③ 施設訪問（マザーベル，徳寿園，大樹の苑）

→ ほぼ中止（11/2　５歳児 大樹の苑のみ実施）

④ その他行事（こっこちゃんおいで・0,1,2 歳児の異年齢交流活動）への招待 → 中止

6．子育て支援（特別加算保育事業）の推進について

① 零歳児保育特別対策事業、障がい児保育事業について

特に新人・若手の保育士にとってマンツーマンで子どもと向き合う良い機会として捉え、実践の中から学ぶことに重点を置いた配置とした

＊ 零歳児保育特別対策事業　　合計：９名

＊ 障がい児保育事業

市から認定を受けた障がい児数

年齢	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児	０歳児
人数	２名	２名	２名	３名	０名	０名

合計：９名

原則として、障がい児２人に対して１名の有資格非常勤職員が担当するように職員配置を行ないました

② 地域交流事業（保育所地域子育て支援推進）について

高齢者福祉施設との交流、社会科体験等を計画するも、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からすべて中止とする

＊ 世代間交流（高齢者との交流）

・園行事へ来園（夕涼み会，なかよし会，運動会 ）　→　中止

・施設訪問（マザーベル，徳寿園，大樹の苑）　→　ほぼ中止（11/2　大樹の苑のみ実施）

＊ 異年齢児交流

・小学生等との交流

夕涼み会　　　（7/9）→　保育園在園児のみで実施

月齢誕生会　　（8/31）→　保育園在園児のみで実施

・小中高生の育児体験受け入れ

卒園児お手伝い（小学校４年生～６年）→　中止

・小学校低学年児童受け入れ

みやまっこあつまれ　→　中止

③ 在宅支援活動

子育て支援拠点として子育てに関する具体的な取り組みを計画するも、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からすべて中止とした

＊ 育児講座

・ ベビーマッサージ（赤ちゃんとスキンシップを図りベビーマッサージを楽しみ、また、育児相談の場として参加してもらう　：　２ヶ月～１２ヵ月対象）

6/10（木）10：00~11：30　　講師：上島　浩子先生　３組参加

・ 乳児のおやつクッキング（おやつクッキングを通し、乳児のおやつへの関心を広げる機会とする　：　５ヶ月までのお子様の保護者及び妊娠中の方対象）

9/15（水）10：30~11：30　　講師：垣沼　彬乃栄養士（美山保育園）　→　中止

・ ベビーヨガ（ヨガを通して親子で一緒に体を動かすことの楽しさを知り、また、育児相談の場として参加してもらう　：　０～２歳児対象）

11/18（木）10：00~11：00　講師：青江　裕美先生　　３組参加

＊ 保育所体験

- 離乳食を試食しよう！（保育園で提供している離乳食を一緒に食べてみる） → 中止
- お芋掘りごっこを楽しもう！（お芋掘りごっこを体験し楽しむ）→ ２組参加
- クリスマスの飾り作り（一緒にクリスマスの飾りを作ろう）→ １組参加
- お正月遊びを楽しもう！（対象年齢クラスに入り、一緒にお正月遊びを楽しむ） → 中止
- 園の行事を楽しもう！（園の行事（今年もよろしく）に参加し、日本古来の伝統文化に触れてみる）→ 中止

＊ 子育て情報誌の発行 （１２回/年）

「みやまつうしん」発行部数 １００部/月

＊ 出前講座

- 出前保育（城山学童保育所・恩方市民センター・城山学童保育所・元八王子市民センター） → 中止
- ぽかぽかタイム（元八王子市民センター） → 中止
- 赤ちゃんあつまれ（元八王子市民センター） → 中止

④ 地域拠点活動支援

＊ 保育拠点活動支援 今年度、保育士養成校より５名の実習生の受け入れを行う

施設見学・オリエンテーション 5/25 7/13 10/26 1/6 1/27

保育実習 7/26～8/6 8/30～9/11 11/15～29 1/31～2/14 2/7～21

7. 子どもの生命・安全への取り組みについて

＊子どもの保安・安全管理について

令和２年度の保育中に発生した事故については以下の通りです。

医療機関を受診し通院したケースは２件でした

ケース① 肘内障（４歳児女児）

<日時>R3,11/16（火） 11：35 <場所>４歳児うさぎぐみ保育室にて

<内容>給食の支度中、同じクラスの男児がふざけて本児を背負う体勢になり本児の両腕をつかむ形となり腕が抜ける

<原因>保育士の子どもに対するきめ細やかな観察不足

<対策>①子ども達が落ち着いて過ごせる環境を作っていく
②室内遊び中の保育士同士の声掛けの再確認

ケース② 切傷（３歳児男児）

<日時>R4,3/9（水） 16：15 <場所>園庭通用門付近にて

<内容>他児の乗った三輪車が鉄の立て看板にぶつかり倒れてしまい、看板上部が本児の左前頭部にぶつかり切れる

<原因>保育士の子どもに対するきめ細やかな観察不足

<対策>①園庭での遊び方や三輪車の乗り方等を子ども達と一緒に再確認し約束事を伝えていく
②戸外遊び中の保育士同士の声掛けの再確認

→　今年度の事故原因を分析した結果、子ども達に対してのきめ細やかな観察や見守りについて、職員会議において色々なケースを想定し対応出来る様、保育現場からの改善案やヒヤリハット等を活用した対策を講じていきたい

※　事故発生後の職員会議で、経過報告、今後の防止対策について、全職員が共通の認識を持つよう確認をした
※　事故後、事故の詳細な内容、治療過程、再発防止対策等を書いた「事故報告書」を作成し理事長に提出
※　日常の保育中の小さなケガや異変、発熱等については、すぐに看護師により対応してもらい、必ず保護者にも詳細を伝え、また保育日誌にも記載していった

今後の対策として

①　重大事故に至らない為のヒヤリハット及び軽微な事象の原因分析
②　職員の見守りについて職員相互で考え、細かな対応に繋げていける様な観察力を身に付けられる様にしていく
③　夕方の合同保育時に起こりうるケガや事故等に対しても、想定や対応を考え防止の強化に努めていきたい

→　上記の事例等リスクを回避するために

＊ヒヤリハット会議
日常の保育におけるリスク事情を詳細に吟味し、従来のヒヤリハットの基準を見直し重大な事故に繋がる防止策や改善策を検討する以前の軽微な事象に対してもきめ細やかな原因分析を心掛け、出来うる最善の策を講じていきたい

＊安全意識向上の為の職員のスキルアップ
個々の職員の安全意識を高める事によって、組織での想定される事故やケガに対してそれぞれの立場から多角的に原因を洗い出し、職員会議・カリキュラム会議等での議論を経て職員に周知・徹底させていく

＊専門職同士の職責の明確化
専門職だけの領域だけでなく、職種の違う職員同士共通認識を持って日常業務、特に子どもに対する安全安心を共有する意識を持つ

＊セキュリティー機器の設置
園舎内外８か所に防犯カメラを設置し、24 時間体制を整えている
事務室にサーバーを設置しＯＡ機器の管理を一元化している

＊登園時の警備誘導担当者の配置
平日の ８：00～9：30 の間、安全対策の為に正門前に警備誘導担当者を配置　また、9：30～15：00 の間正門の施錠の徹底を行う（インターホンのカメラにて来客確認の元ロック解除）

＊JMOBIL（モバイルメール）の活用
JMOBIL（モバイルメール・連絡一斉配信システム）を使用した緊急連絡訓練、園児引取り訓練を行う　台風等の際の緊急の連絡にも活用

＊自衛消防訓練及び設備保安点検等
自衛消防訓練を月１回行う　その際必ず初期消火、通報訓練、放送訓練、避難誘導訓練を行った
＜設備保安点検＞
消火器・防災設備保安点検業務　委託：㈱サンワ
非常ベル点検業務　委託：テルウェル東日本㈱　　業務委託業者一覧表（別表⑦）参照

＊食材及び調理の安全管理

給食室や食品倉庫内の整理整頓を心掛け、納入業者と連携し、食材・厨房の安全管理に努めた

保存食は原材料、調理済み食品共に50ｇずつを-20℃以下冷凍庫で２週間保存

伝票（原材料の品名、仕入元名称、所在地、生産者、仕入年月日記載）については１年間保管

＊アレルギー児童への対応

７．給食・食育への取り組みについて　②アレルギー児への対応参照

＊保存する調理食の管理及び食材納入先の管理

食品納入業者一覧（別表④）参照

＊調理室内の調理用品の入れ替え

劣化や衛生面の配慮の為、調理用品の入れ替えを実施

８．給食・食育への取り組みについて

食育報告書（別表⑤）参照

給食については、季節感を考慮し、美味しく、楽しく、安全で期待感のある献立作りに力を入れてきた

① クッキング

自分達で育てた夏野菜を使用してのクッキングを各クラスにて行い、育てる大変さ、収穫する喜び、食べる楽しさを伝える事が出来た

② アレルギー児への対応

食物アレルギーを持つ子どもに対しては、除去食・代替食の提供を行った

２歳児男児１名　：　メロン・キウイ　→　令和４年3/31（木）にて転園

０歳児女児１名　：　鶏卵・牛乳・乳製品　→　令和４年2/28（月）解除

＊給食会議：各クラスの喫食状況の確認や現場からの要求の汲み上げ

月１回実施（参加者：栄養士、調理員、保育士、看護師、主任、副園長、園長）

＊離乳食会議：各児の食形態、翌月の献立について

月１回実施（参加者：栄養士、調理員、０歳児クラス保育士、主任、副園長）

＊両園栄養士会議：給食の行事・食育活動、翌月の予定、研修内容について

月１回交互の園にて実施（参加者：栄養士、副園長）

＊給食担当打ち合わせ：調理の仕方や献立の確認、反省や検討

毎週金曜日実施（参加者：栄養士、調理員、副園長）

③ 今後の改善計画

栄養士・調理員だけでなく、保育士・看護師を含めた職員全員で、食の安全性と食育について、今後の給食業務、献立の向上を検討していきたいと考える

９．保護者との連携・情報の共有化への取り組みについて

日常的なコミュニケーションを基本とし細部にわたる疑問や気づきに対し対応が出来た

＊おたより帳・連絡ノート

０歳～２歳　お便り帳を使用し、個々の様子を具体的に知らせていくと共に、家庭での状況を把握し保育に活かしていった

３歳～５歳　必要に応じて、保護者からの連絡事項や伝達事項等について連絡ノートを活用した

＊個人面談（令和３年 5/11～28・令和４年 2/14～28 に実施）

家庭と保育園で共通認識を持って、子育てが出来るように話し合いを行っていった

また園児の状況に応じて随時面談を実施しました（育児不安等のある保護者に対しては保護者の思いを聞いたり助言をしたりする等、日々連携しながら保育していった）

＊園だより・クラスだより・保健だより・給食だより発行

月１回発行し保育園での生活の様子を知らせたり、発達に合わせた関わり方の大切さなど伝えたりして、子育ての参考にしてもらった

園の保育を理解してもらい、家庭と連携した保育に繋がるようにしていった

＊クラス別懇談会・公開保育

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から全て中止とした

10．職員の能力開発について

① 職員全体研修会

＊フットサル研修

11/26（金）　美山学園やまゆりホールにて　　職員 20 名参加

講師　：　美山保育園・大塚安奈非常勤保育士

<目　的>

フットサルにおけるルールの理解とボールの導入方法の習得

<ねらい>

年明けから始まる子ども達が参加をするフットサル大会に向け、フットサルのルールを学ぶ

＊小児救急法研修

12/17 金）　美山保育園・ホールにて　　職員 15 名参加

講師　：　チャイルド・ファーストエイド株式会社　代表　熊澤一美先生

<目　的>

CPR（心肺蘇生法）・AED（自動体外式除細動器）手順の確認

<ねらい>

新型コロナウイルス感染症への取り組み～感染症対策～

② 静教保育園との交換研修

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止

③ 外部へ参加した研修

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の為オンライン研修のみ受講

職員外部参加研修一覧（別表③）を参照

④ 反省

職員ひとりひとりの資質を高め、保育の質の向上・能力の開発になる為の研修の方法を今後も検討していきたい

11．第三者評価

今年度は下記日程にて第三者評価を受審　　別表⑨参照

評価機関　：　株式会社ミライ・シア

○　１０/１２　　経営幹部への説明及び職員への説明書配布
○　１１/３０　　職員自己評価・利用者アンケート回収
○　１２/２２　　訪問調査（Zoom にて）

＊　高く評価された点（特に良いと思う点）

１ 事業継続計画（BCP）はチェックリストを活用する等、万が一の際も行動に移しやすくなっており、毎年細部までみなおしを図っている点

２ 人事考課制度や個別面談の実施、個別人材育成計画の作成、提案制度等の取り組みを通じ良好な人間関係を築き、高い組織力を発揮している点

３ 子どもの発達状況が目で見てわかるよう、ポートフォリオを活用した個別の記録を行っている点

＊　さらなる改善が望まれる点

１ 昨年度実施したテラス・ウッドデッキの改修工事に引き続き、今後も「安心安全な保育環境」のさらなる充実へ向けた取り組みを期待される点

→　開園から４０年以上経過していることで、老朽化が進んでいる部分もあり段階的に修繕を行っているが、今後も保護者や職員の意見や財務状況を踏まえながら、必要な箇所の補修や修繕を計画的に行っていきたい。

２ さらに園をアピールしていくことに力を入れ、地域の中でより一層園が認知されるべく工夫していくことが期待される点

→　今後もホームページ等を有効活用し、さらに園をアピールすることに力を入れ、地域の中でより一層園が認知されるべく工夫をしていきたい。

３　職員の業務負担となっている原因を分析し、対応策を講じることが期待される点

→　「仕事がおわらない」や「休憩の時間も上手く取り切れない」等の職員からの意見をしっかりと吸い上げ、より一層職員との関係構築を図っていき、仕事が終わらない原因を分析すると共に業務の割り振りや業務効率化について検討していきたい。

１２．その他付属資料

① 職務分担表（別表①）
② 年間行事報告書（別表②）
③ 職員業務派遣研修実施一覧表（別表③）
④ 食品納入業者一覧表（別表④）
⑤ 食育報告書（別表⑤）
⑥ 施設修繕・固定資産取得支出関係報告書（別表⑥）
⑦ 業務委託業者一覧表（別表⑦）
⑧ 園内感染症対策について（別表⑧）
⑨ 福祉サービス第三者評価結果（別表⑨）

＜美山保育園ホームページ＞
http://www.ans.co.jp/n/miyama/
「最新情報」 → 「美山の森の子ども達」

令和３年度　　美山保育園　役職/職務分担表

別表①

役職・職務	氏　名	職務内容
園　長	梅野　光博	園運営管理責任者・保育計画（事業計画）立案及び事業報告 個人情報保護規定管理責任者
副園長	大木　万理子	園運営管理副責任者・保育業務全般においての運営と取りまとめ
（本部兼任）事務長	楠田　伸彦	管理部門全般
主　任	金子　とし子	保育業務全般においての取りまとめ
副主任	池田　美和（乳児クラスリーダー） 萩原　和美（幼児クラスリーダー）	乳児・幼児クラスの連絡・取りまとめ
主　務	金村　有紀　　大野　沙織 山田　千尋	副主任補佐
子育て支援リーダー	三浦　百瑛　　鈴木　美奈子 中嶋　唯	子育て支援活動取りまとめ
ひよこ組 （０歳児）	金村　有紀　　山田　千尋 （中田　愛）　（小松　彩音）	０歳児クラス運営
ことり組 （１歳児）	髙木　さやか　　上河内　咲良 （神子澤　綾）　（大石　恵子）	１歳児クラス運営
こあら組 （２歳児）	萩原　和美　　吉田　奈央 （中村　優子）	２歳児クラス運営
りす組 （３歳児）	中嶋　唯　　大野　沙織 （大塚　安奈）（加藤　愛美　2/28退職）	３歳児クラス運営
うさぎ組 （４歳児）	池田　美和　　矢田谷　胡桃	４歳児クラス運営
きりん組 （５歳児）	三浦　百瑛　　鳥海　新	５歳児クラス運営
フリー	鈴木　美奈子	保育補助
早番保育補助	（小松　彩音）	朝の保育補助
遅番保育補助	（大石　恵子）	夕方の保育補助
保育補助	（三浦　博美）（渡辺　友梨子） （大竹　美香）（右手　純子）	保育業務補佐
看護師	菅谷　真菜美	園児の健康管理・保健衛生・小児保健・食育計画
栄養士	垣沼　彬乃　　桐山　由衣：産休中	給食業務運営・衛生管理責任者・栄養管理・食育計画
調理員	（榎本　まり）（角田　理恵） （浜中　みどり）（小沢　恵子） （野尻　香菜子　11/15退職）	給食業務
事務員	（小野　秀子）	経理事務補助
交通整理	（杉田　清次） （石澤　幸夫）	交通整理
内科嘱託医	加地　はるみ（加地医院）	内科検診
歯科嘱託医	市川　由美子（市川歯科医院）	歯科検診

（　　　　　）非常勤職員

別表②

令和３年度　　美山保育園　年間行事報告書

※１　○：予定通り決行　／　△：内容を変更して決行　／　×：中止

実施日	行事名称	※１	内容・変更理由	対　象
4月1日（木）	入園式	△	新入園児のみ入園式を行う	新入園児親子
4月14日（水）	第１回 全園児健康診断	○	おひさまルームにて実施 欠席者は後日園医を受診	全園児
6月22日（火）	プール開き	△	ホールにて目標発表・約束事の確認	全園児
6月29日（火）	歯科検診	○	おひさまルームにて順番に検診	全園児
7月7日（水）	七夕会	△	ホールにて実施（２部制にて）	全園児
7月9日（金）	夏祭り	△	保護者不参加にて園庭にて実施	全園児
7月17日（土）	みやまっこあつまれ	×	中止	土曜日登園児
7月21日（水）	お泊まり保育	△	「デイキャンプ」に変更し、朝から２０時頃まで園内にて活動（内容は子ども達が決定）	５歳児（１６名参加）
9月1日（水）	緊急連絡 引き渡し訓練	○	大災害の際の対応の確認 Ｊモバイル送信	全園児・保護者
9月3日（金）	プール納め	△	各クラス毎に実施	全園児
9月28日（火）	運動会総練習①	○	園庭にて実施	全園児
10月6日（水）	運動会総練習②	○	園庭にて実施	全園児
10月9日（土）	美山の森の運動会	△	乳児・幼児クラスに分かれ時間短縮にて実施（２部制にて）保護者１家庭２名まで	全園児・保護者（２部制）
10月15日（金）	プラネタリウム鑑賞	△	マイクロバスにてサイエンスドームに行く	4,5歳児
11月2日（火）	施設訪問	△	大樹の苑（玄関入口ホールにて対面形式）	５歳児
	施設訪問	×	中止	４歳児
	施設訪問	×	中止	３歳児
11月17日（水）	第２回 全園児健康診断	○	おひさまルームにて実施 欠席者は後日園医を受診	全園児
11月19日（金）	勤労感謝プレゼント渡し	△	上川駐在所の円藤巡査に来園してもらい手作りのプレゼントを渡す	0,1,2歳児・3,5歳児
11月30日（火）	勤労感謝プレゼント渡し	△	加地先生に手作りのプレゼントを渡す	４歳児
12月10日（金）	街へお出掛け	△	「街」→「町」に変更し美山町内散策 ふれあい広場にてお店屋さんごっこを実施	4,5歳児
12月17日（金）	おたのしみ会	△	サンタより各保育室にプレゼントを届けてもらう（サンタクロース：石澤氏）	全園児
1月6日（木）	今年もよろしく	○	各クラスにてお正月遊びを楽しむ	全園児
1月26日（木）	わくわく発表会総練習①	○	実際にホールの舞台を使用し練習	全園児
2月1日（火）	わくわく発表会総練習②	×	中止	全園児
2月3日（木）	豆まき集会	△	各クラス園庭に向かって豆をまく	全園児
2月5日（土）	わくわく発表会	×	中止	全園児
2月14日（月）～28日（金）	個人面談	△	各保育室にて時間短縮にて実施	保護者
3月17日（木）	卒園をよろこぶ会	△	3/4（木）より日程変更し、２部制にて実施	全園児
3月26日（土）	第４５回　卒園式	△	参加保護者２名まで（全員出席）	５歳児・保護者
3月29日（火）	卒園遠足	○	マイクロバスにて羽村動物園（お弁当持参）	５歳児

令和３年度　美山保育園　園内研修実施一覧

別表③

Ｎｏ	研修名	主　催	日・期間	参加者名
1	新人保育者スタートアップセミナー	日本保育協会	5/21,28	上河内
2	保育所における感染症対策セミナーの効果検証に関するセミナー	日本保育協会	5/24	菅谷
3	幼児期の虫歯予防の基本～幼児期に身に付きたい歯・口の健康習慣とは？～	八王子市	5/26	菅谷
4	東京都保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）	日本保育協会	6/4,5,6	池田
5	令和３年度　障がい児保育担当者研修会	日本保育協会	6/1:AM/PM 6/11,7/15	鈴木
			6/7,8,11 8/20	池田
6	令和３年度　保育所等マネジメント研修会～副主任保育士対象～	日本保育協会	7/3.6.7. 8/23	金村
			7/8.13.20. 8/24	大野
7	令和３年度　保護者支援・子育て支援研修会	日本保育協会	8/4,5,12, 9/6	中嶋
			8/5,6,11, 10/18	池田
8	保育士のモチベーションをサポートするコーチングコミュニケーション	東京社会福祉協議会	7/12	鈴木・矢田谷
			7/16	鳥海・上河内
			7/26	髙木
9	「ココロカを育む気持ちコミュニケーション～コロナ禍を生き抜く為にも身に付けようアンガーマネジメント！～」	東京社会福祉協議会	7/14～28	髙木・矢田谷・鳥海
			7/16	吉田
10	東京都保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）	日本保育協会	8/12,19, 21,26	山田
			8/13,14,16 17,18,9/3	三浦（百）
11	東京都保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）	日本保育協会	8/13,14, 16,17,18	金村
12	子どもの誤嚥事故防止に関する研修会	八王子市	8/19	垣沼
13	就学支援シート研修会	八王子市	8/23	三浦（百）・鳥海
14	東京都保育士等キャリアアップ研修 専門分野別研修（保護者支援・子育て支援）	日本保育協会	8/23～24	山田
15	効果的なスタートカリキュラムを行うための接続期の連携について	八王子市	8/27	金子
16	令和３年度　管理職のためのメンタルヘルス講習会～ラインケアの基本的理解と部下への関わり方～	東京社会福祉協議会	9/1	大木・金子
17	ハラスメント防止等　管理者向けリスクマネジメント	東京社会福祉協議会	9/1	大木・金子
18	第１回　ハッチネットセミナー「見逃すな！虐待の見方と対応」	八王子市	9/9	矢田谷・上河内
19	保育施設での日常的な衛生管理の見直しの方法他	日本保育協会	9/10,17	菅谷
20	実践に活かす！保育所保育指針セミナー「子どもの育ちと保育所保育指針」	日本保育協会	10/14	吉田
21	「今、求められる保育の姿、園の役割」～遊びを豊かにする保育とは～	八王子市	10/20	鈴木
22	子どものアレルギー疾患に関する相談実務研修	（公財）東京都福祉保健財団	10/27	菅谷

23	「事例から学ぶ事故予防と安全管理」 「チームで取り組む傷害予防」	日本保育協会	10/22	鈴木
			10/28～ 11/15	中嶋
24	令和３年度　就学支援シート研修会 「子どもと保護者の支援（基礎編）」	八王子市	11/2～30	池田・大野・鈴木・中嶋・ 矢田谷
25	アレルギー対応セミナー	日本保育協会	11/4～22	吉田
			11/8～10	萩原
			11/9～10	金村
			11/15～16	山田
26	令和３年度　役職別オンラインセミナー/ 保育者	日本保育協会	11/18～ 12/6	池田・萩原・金村・大野・山田・鈴木・中嶋・ 吉田・鳥海・矢田谷・髙木・上河内・大塚・大石
27	令和３年度　役職別オンラインセミナー/ 看護師・保健師		11/18～ 12/6	菅谷
28	令和３年度　役職別オンラインセミナー/ 栄養士・調理師		11/18～ 12/6	垣沼
29	「育てにくい子どもの保護者支援」 「子どもの姿を伝える保育記録」	日本保育協会	11/11～12	鳥海
			11/15	矢田谷
30	子どもの発達過程に沿った 保育環境・造形表現	日本保育協会	11/18～ 12/6	萩原・鳥海・矢田谷・ 髙木・上河内・大石・大塚
31	第２回ハッチネットセミナー 発達障害児地域支援講習会	八王子市	11/18	池田・中嶋・矢田谷・上河内
32	食に関する「環境」の捉え方と 環境づくり	日本保育協会	11/26	垣沼
33	東京都保育士等キャリアアップ研修 （幼児教育）	八王子市	12/1～1/5 2/9	鈴木
			12/1～1/5 1/14	中嶋
34	令和３年度 東京都放課後支援員 認定資格研修	東京都福祉保健局	12/6,8,9	三浦
			12/20,22, 23	鈴木・中嶋
35	Zoomの使い方研修会	東京都民間保育園協会	12/9	大木・萩原
36	第2回　保育士従事者研修会 「好奇心が育む学びの世界/ 発見！実験！遊びの中のサイエンス」	八王子市	12/9	池田・鈴木・中嶋・鳥海・ 矢田谷・上河内
37	アレルギー対応強化・リーダー養成研修 （施設管理者向け）	（公財）東京都福祉保健財団	12/10	大木・金子
38	小児救急法研修 「感染防止対策について」	チャイルド ファーストエイド	12/17	大木・金子・池田・萩原・大野・山田・ 三浦（百）・鈴木・中嶋・鳥海・矢田谷・ 上河内・菅谷・梅野
39	東京都放課後児童支援員認定資格研修	東京都	12/20,22, 23	鈴木・中嶋
40	東京都保育士等キャリアアップ研修 （乳児教育）	八王子市	1/1～2/3, 2/21	池田・山田・鈴木・中嶋
41	東京都保育士等キャリアアップ研修 （幼児教育）	八王子市	1/14～2/9	中嶋・三浦（百）・山田・ 鈴木
42	第１回　保健衛生研修会「保育園で気 を付ける呼吸器感染症の予防と対策」	八王子市	1/13	菅谷
43	第３回　保育獣医者研修 「園での自然とのかかわり」	八王子市	1/14	池田・萩原・大野・ 三浦（百）・上河内
44	リスクマネージメント研修（Zoom）	東京都民間保育園協会	1/20	金子・萩原

別表④

令和３年度　美山保育園　食品納入業者一覧表

取扱食品	業者名	住所	電話番号
青果類	フレッシュやまき	八王子市東浅川町 346-5	042-663-3912
魚類	小田原屋	八王子市横山町 10-9	042-642-1402
肉類	肉のマルフジ	八王子市西寺方町 25-1	042-651-5520
牛乳	みるくらぶ・ナンバ	八王子市散田町 5-11-14	042-661-3934
米	マゴメ	八王子市千人町 4-9-22	042-661-1653
麺類	天野食品	八王子市台町 4-45-15	042-661-0603
乾物類他	増田禎司商店	八王子市川口町 3726-2	042-654-2222

令和３年度　食育報告書　「食に関する様々な経験を増やして楽しく給食を食べよう！」　　美山保育園　別表⑤

＜　目標達成と繰り越し課題　＞

季節	月	献立のテーマ	食育行事	目標達成と繰越課題	その他
春	4月	園での食事に慣れる ～　園の生活に慣れることを通して食のリズムを作る　～	桜御飯	＜　目標達成点　＞ ・園での食事に慣れる為に、子ども達に人気の献立や定番の献立を取り入れ、給食に親しんでもらえるような献立作りが出来た。。 ＜　繰越課題　＞ ・コロナ禍であった為、食育や会食、デリバリー給食など「食」を通して楽しく食べることや興味を持ってもらう機会が無くなってしまった。その中で何か少しでも取り入れられる食育を提案出来たら良かった。	・給食だよりの発行（毎月1日発行）目標に沿った献立を作りおたよりと連携させ伝えていく ・給食日誌、給食簿の記入（毎日） ≪年間行事≫ 年齢に添ったクッキングの実施 ＜0歳＞ ・栽培している食材の生長を見て、触れて、味わう ＜１歳＞ ・食材に触れ、感触を楽しむ ＜２歳＞ ・手で混ぜるなど食材が変化する楽しさを知る ＜3歳＞ ・一緒に料理することによって、みんなで作って食べる喜びを味わう ＜4歳＞ ・食材を洗い、皮をむくなど、危険性も伝えながら調理をして形になるまでを知り、味わう ＜5歳＞ ・食材を洗う、切り込み、調理、味付けまでの一通りを体験させ、食事の大切さを身に付ける（→お泊まり保育までに、包丁やピーラーを使用する機会を増やす）
	5月		子どもの日献立		
	6月				
夏	7月	暑さに負けない体力作り	七夕献立 収穫した野菜でクッキング（幼児クラス）	＜　目標達成点　＞ ・お手伝いや収穫した野菜のクッキングで、食材を見たり触れたりすることで食材に興味を持ち、苦手な食材も食べられるようになる姿が見られた。 ＜　繰越課題　＞ ・衛生管理などにより制限された中で行うクッキングだったので、例年とは違った工夫をするなど、楽しんでもらうやり方を考えていく。	
	8月		収穫した野菜でクッキング（乳児クラス）		
	9月				
秋	10月	収穫した食材で作って食べよう ～　見て・触れて・食べてみる　～	ハロウィン献立	＜　目標達成点　＞ ・魚の解体ショーや野菜やお米の収穫を通して、命をいただくということを五感を通して子ども達に伝える事が出来た。 ＜　繰越課題　＞ ・日々の給食を通してお箸の持ち方やマナーの指導、食べることの大切さなども伝えていきたい。	
	11月		稲の脱穀・もみすり おにぎり作り		
	12月		おもち会（鏡もち作り） 冬至献立		
冬	1月	みんなで温まって楽しく食べよう	今年もよろしく（おせち料理） 収穫祭（おにぎり作り・クッキング） お正月献立（七草粥）	＜　目標達成点　＞ ・行事食や郷土料理等を通して、日本の伝統食や行事を伝える事が出来た。また、リクエスト献立を通して、食べる事の楽しみや喜びを伝えることが出来た。 ＜　繰越課題　＞ ・食材に触れる機会や子ども達と関わる時間は少なかったが、日々クラスを見てまわり、調理方法を伝えたり美味しさを共有することで楽しく食べる事が出来た。	
	2月		豆まき 節分献立（恵方巻き） わくわく発表会（手作りパン・お菓子）		
	3月		卒園式（お赤飯） ひなまつり献立		

別表⑥

令和3年度　美山保育園　施設修繕関係報告書

	工事内容	金額	完成日	施工業者
1	テラス・ウッドデッキ改修工事	5,000,000	R3.5	スペースウッド
2	ウッドデッキ・ステップ工事	330,000	R3.6	スペースウッド
3	教室内床修繕工事	1,771,000	R3.12	三友リフォームテクノ（株）
4	各所後付自動水栓設置工事	570,000	R3.5	三友リフォームテクノ（株）
5	プール排水バルブ交換工事	100,000	R3.11	昭和建設（株）
6	砂場用砂入れ工事	82,445	R3.4	昭和建設（株）
7	アクリルパネル交換修理工事	40,700	R3.7	（有）山室アルミ
8	防腐注入木材修繕工事	33,000	R3.7	（有）浜中材木店
9	プール用ろ過器空気抜き弁取替工事	26,290	R3.8	昭和建設（株）
10	食器消毒保管庫修理	24,420	R3.12	三友リフォームテクノ（株）
11	排水詰まり工事	11,000	R3.5	木村設備（株）
12	水栓修繕工事	7,150	R3.7	（有）泉友
13	ブランコ修理部品修繕工事	4,180	R3.4	（有）二見屋金物店
	今年度施設修繕費関係等合計	8,000,185		

令和3年度　美山保育園　固定資産取得支出関係報告書

	工事内容	金額	完成日	施工業者
1	ノートパソコン（×5）	500,000	R3.5	（株）文秀堂
2	イージーアップテント	170,000	R3.5	（株）文秀堂
3	ワイヤレスアンプ	154,000	R3.5	（株）ムサシ
4	避難車	124,058	R3.9	（株）ムサシ
	今年度固定資産取得支出等合計	948,058		

別表⑦

令和３年度　美山保育園　業務委託業者一覧表

委託業務	業者名	住所	電話番号
社会保険・労働保険業務委託	社会保険労務士法人　山本労務	八王子市元横山町 2-5-6	042-643-5830
ネット de 就業	社会保険労務士法人　山本労務	八王子市元横山町 2-5-6	042-643-5830
会計指導・業務委託	山口税務会計事務所	日野市多摩平 1-8-13　ホウユウビル２階C号	042-581-4719
定期健診・園医	加地医院	八王子市大楽寺町 137	042-651-5341
歯科	市川歯科医院	八王子市子安町 4-6-1	042-625-7142
尿検査	㈱立川臨床医学研究所	立川市柏町 1-1-12	042-535-5111
害虫駆除・衛生管理	㈱クローバー企画	八王子市加住町 2-207-1	042-649-4376
廃棄物処理業務	シスターズ・コーポレーション㈲	八王子市元本郷町 1-19-6	042-624-6280
空調点検業務	㈱大基	八王子市大和田町 2-19-22	042-644-0130
グリストラップ清掃業務	㈱東朋	八王子市長房町 1526-4	042-663-5505
非常通報装置保守	テルウェル東日本㈱	渋谷区千駄ヶ谷 5-14-9	03-3350-7151
布団乾燥	㈱ベビーランドタマベビー	町田市根岸 1-12-12	042-791-0323
除草	八王子市シルバー人材センター	八王子市大横町 11-35	042-626-1274
消防設備点検	㈱サンワ	青梅市藤橋 3-12-10	0428-31-4123
調理室定期清掃	㈱クローバー企画	八王子市加住町 2-207-1	042-649-4376
第三者評価	㈱ミライシア	世田谷区上馬2-25-4 フレックス三軒茶屋２階	03-6433-5280
人事コンサルタント	㈱ウェルク	千葉県松戸市本町 17-11 芹澤ビル６F	050-3634-0348
電柱広告業務委託	㈱日広通信社	国立市北 1-11-1	042-575-7711
モバイルメール管理料他	㈱チャイルド	杉並区南荻窪 4-39-11	03-5370-7497
防犯カメラ	㈱トップ	立川市柴崎町 2-3-17 第一東洋ビル５階	042-548-1919

＜　園内感染症対策について　＞

別表⑧

○当園では

厚生労働省のガイドラインを参考にした衛生・健康管理と同時に、出来る限り３密（密閉・密集・密接）を避け、咳エチケットを守り、手洗い・換気・消毒を丁寧に行う等の環境設定を行い運営し、体調が悪い時には無理せずに、まず一旦お休みをして体調が回復してから登園（出勤）することとする

○職員の健康管理と感染対策	・(不織布）マスク着用 ・勤務前に「従事者健康チェック表」の記入 （検温/腹痛・下痢はないか/熱はないか/咳はないか/家族の中で、上記の症状・感染症の者はいないか）の確認 →　欠席判断理由 ・発熱（３７．５℃以上）解熱後２４時間経過のこと ・息苦しさ（呼吸困難） ・強いだるさ（倦怠感） ・家族内の体調不良（感染症の疑いがある場合等） 上記症状が確認される場合は、その都度早めに報告・連絡・相談 ・定期的な手洗い・アルコールによる手指消毒 ・園内で皆が接触しやすい場所や共有物（テーブル・ドアノブ・手すり・電気のスイッチ・玩具・パソコン・電話機等）の定期的な消毒（清拭消毒） ・マスクやエプロン等ウイルス付着の可能性のあるものをテーブル等に置かない ・トイレ利用の際は必ずエプロンを外し、利用前後手指消毒の徹底 ・会議等（職員会議・カリキュラム会議・給食会議他）については、少しでも広い場所にて間隔を空け、換気を行いながら実施
○園内の消毒及び取り組み	＊園児に徹底すること ・手洗い・うがい（各活動の合間に都度実施） ・手洗い・うがいの順番を待つ際は、間隔を空けて並んで待つこと ・トイレ使用後手洗い（自動水栓にて）　→　ペーパータオルで手を拭く →　ゴミ箱に捨てる　→　手指の消毒をする ＊検温について 登園時検温を行い、登園時登園記録簿へ記入（子ども・保護者） 非接触型体温計を使用し、保護者も検温を行う（令和３年１０月より実施） ＊マスク着用について 適切な指導を行った上で必要に応じて着用（幼児クラス） 息苦しさや多汗な様子がある場合等、熱中症及びその他の健康・安全確保に努める為、一時的にマスクを外すことを促す場合有り マスクの管理・消毒については保護者に依頼（令和３年９月より実施） 乳児クラス（２歳未満）の子どものマスクについては、日本小児科医会の注

	意喚起により、窒息等の恐れがある為、また低年齢における衛生管理上の難しさから着用はしない →　不織布マスクの着用は本来なら幼児クラスからとなるが、あと２ヶ月で幼児クラスの仲間入りをする為、２歳児クラスの子ども達にも感染リスクを下げ衛生管理の徹底を図る為不織布マスクの着用を促す（令和４年２月より実施） ＊消毒について 正面玄関と園庭入口に自動噴霧式消毒液を設置 また、園舎内計６ヵ所噴霧式消毒液を設置（ひよこぐみ前・うさぎぐみ前・事務室横職員トイレ前・おはなしルーム前・もりのおへや前・福祉トイレ前） 保育室、トイレ、ドアノブ、ロッカー、水道周り等の共有部分は定期的に消毒等の実施 幼児トイレについては、看護師が時間を決め定期的に消毒＆拭き掃除を１日計５回実施（8：30/10：00/11：30/15：30/16：50） 閉園前に園内全クラス（部屋）に消毒液噴霧（遅番業務） ＊換気について 保育室・廊下・トイレ等の窓は悪天候時を除き、エアコン等の使用を問わず基本的に開けたまま換気を行う ＊給食について 密接は避けられない環境である為、幼児クラスは各テーブルにアクリル素材のパーテーションを設置、乳児クラスは同一方向を向き、出来る限り間隔を空けることを心掛ける 給食室におかわりを貰いに行く際は、必ずマスクを着用のこと 食前だけでなく、食後も必ずテーブルの消毒作業を行う（全クラス） 食事（午前・午後おやつ含む）を摂る前には、必ず手指の消毒を行う 乳児クラスの職員については、昼食は順番に保育士室にて済ませる ＊歯磨きについて 仕上げ磨きの中止 歯ブラシについては、保管の際歯ブラシ同士が触れないようにする 洗面台にてうがい後必ず消毒作業を行う 歯ブラシは殺菌庫にて消毒 コップは常にコップ袋に入れて保管する ＊午睡について 幼児クラス合同でホールにて午睡すると密になってしまう為、幼児クラスひとクラスのみクラスで午睡を行う 布団の敷き方は１ｍ間隔にし、頭部の位置を交互にずらした配置を行い、静かに落ち着いて入眠出来るように年齢に合わせて配慮を行う 布団庫は月１回全体を消毒 ＊布団カバーについて 月曜日の朝の布団カバー掛けについては、保護者は園内通行禁止 園庭側からのみホールへの入室を許可する

	その際きりんぐみの子ども達はおひさまルームにて過ごす ＊登園について 雨天時も晴天時と同様にテラス側から登降園の事（受け入れ・引き渡し） （令和３年１０月より実施）
○保育	＊行事等について ・感染リスクを減らし、安心安全を重視する為に、都度見直し（プログラムの内容・時間の短縮等）を実施（→　中止の場合も有り） ・月例の誕生会については、乳児・幼児２部制にて換気しながら実施 ・外部の方とのやり取りの制限 「えいごであそぼう」：緊急事態宣言中はリモートにてレッスン実施 ・プールでの人数制限 ・プール期間外の朝の検温（登園時に保護者が記入） ・朝の会等クラス全体が集合する際は、必ず間隔を空けて着席する ・個人のハンカチは廃止し、ペーパータオルを使用する
○給食	＊調理従事者の感染症対策について ・（不織布）マスク着用 ・勤務前に「従事者チェック表」、調理室に入る前に「調理従事者チェック表」（服装の確認、手指の切り傷の確認等）の記入 ・手洗いについては、液体石鹸・爪ブラシ・アルコール・ペーパータオルを準備し適切に行う また、トイレ後手洗い手指消毒を済ませた後に給食室に入る際も、必ず手洗いを行う ・調理従事者がトイレ利用の際は、一度作業着から着替えのエプロンを外し、トイレ利用前後は手指消毒の徹底 ・床掃除・ステンレス掃除（冷蔵庫やドアの取手の部分等よく触れる場所）は、消毒液を使用し毎日行う ・食器や食具は、手洗いした後食器洗浄機にかけて２度洗いをする 80～90℃の食器保管庫で60分以上乾燥させる →　子ども達が直接口にする食具はしっかりと高温殺菌を行うこと ＊クッキングについて ・下処理していない野菜の剥き方等は直接手で触れて行っている 下処理後の野菜や粉物の生地等には直接触れず、袋に入れて調理したりラップを使って成型する ８５℃１分以上の十分な加熱をしてから提供をする

美山保育園

〔全体の評価講評：認可保育所〕

令和3年度

《事業所名：美山保育園》

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	事業継続計画（BCP）はチェックリストを活用する等、万が一の際も行動に移しやすくなっており、毎年細部まで見直しを図っています
	内容	園では事業継続計画（BCP）を作成し、万が一の災害等に対してどのように対応するかを定めています。BCPでは従来からの災害対策としての「初動対応」、大災害時を想定した「事業継続対応」、そのほか避難場所や備蓄品リスト、緊急連絡先等を明確にしています。それぞれの担当を明確にし、また具体的な対応をチェックリストとして記載しており、万が一の際に行動に移しやすくしています。このBCPはホームページに掲載し関係者に周知しているほか、年度ごと細部まで確認し担当者や情報の追加や更新をしリスクへの対応を図っています。
2	タイトル	人事考課制度や個別面談の実施、個別人材育成計画の作成、提案制度等の取り組みを通じ良好な人間関係を築き、高い組織力を発揮しています
	内容	各職員の「役職・職務分担表」を定めた上で、人事考課制度や経営層との面談の実施、また職員個別の人材育成計画の作成等を行っています。そのほかにも、職員会議では少人数でグループ分けをし意見を出しやすくすることや職員からの提案制度の実施、会議においてチームビルディングにつながるようなミニゲームを行うことがあります。職員アンケートでは「チームワークが良い」「人間関係が良い」「コミュニケーションが取れている」という意見が多く見られました。このような取り組みにより、園全体としての組織力の発揮につながっていると考えられます。
3	タイトル	子どもの発達状況が目で見てもわかるよう、ポートフォリオを活用した個別の記録を行っています
	内容	園ではポートフォリオで子どもの記録を行うと共に、写真を掲載して発育の状況をより目で見てもわかりやすくしています。日ごろから子どもの様子を写真に撮れるよう、各職員にデジタルカメラを支給しています。行事や食事はもちろんのこと、ちょっとした仕草や成長の過程をカメラに収めています。月に1度、保護者には写真を2～3枚掲載した「心身の発達記録」を渡し、園での様子や成育状況を文面だけでなく写真でリアルに伝わるようにしています。卒園時には撮りためた写真から個別にアルバムを作成して手渡しており保護者にも喜ばれています。

No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	昨年度実施したテラス・ウッドデッキの改修工事に引き続き、今後も「安心安全な保育環境」のさらなる充実へ向けた取り組みを期待します
	内容	子どもにとって「安心安全な保育環境」を重要視しており、事業計画書にも具体的な取り組み項目を挙げています。開園から40年以上経過していることで、老朽化が進んでいる部分もあり段階的に修繕を行っています。昨年度は、テラス・ウッドデッキの修繕を行い安全性を高めてきました。今後も保護者や職員の意見や財務状況を踏まえながら、必要な箇所の補修や修繕を行っていく計画をしています。この計画を着実に実行に移し、「安心安全な保育環境」のさらなる充実に向けて、引き続き取り組んでいくことを期待します。
2	タイトル	さらに園をアピールしていくことに力を入れ、地域の中でより一層園が認知されるべく工夫していくことが期待されます
	内容	ホームページでは日々の活動の様子を紹介し、地域へ向けた情報発信をしています。現在は新型コロナウイルス感染症の影響から自粛せざるを得ない状況ですが、これまで地域の高齢者施設に定期的に訪問し、子どもたちが作った七夕飾りを持っていったことや発表会の練習の成果を発表するというような取り組みをしてきました。そのほかにも園庭開放や出前保育、育児講座を開催した実績があります。今後は、不利になり得る立地も踏まえながら、さらに園をアピールすることに力を入れ、地域の中でより一層園が認知されるべく工夫することが期待されます。
3	タイトル	職員の業務負担となっている原因を分析し、対応策を講じることを期待します
	内容	園では異年齢保育に対応するため、早番と遅番だけでなく「中番」の勤務形態を取り入れています。より良い支援につながるよう、職員会議等を通じて対応策を講じています。一方で、「仕事が終わらない」や「休憩の時間も上手く取り切れない」等の声も聞かれます。園ではこうした意見を吸い上げ、より一層職員との関係構築を図ることが期待されます。そして、仕事が終わらない原因を分析するとともに業務の割り振りや業務効率化について検討することが望まれます。例えば、改善策として他園での労務管理状況を知ることも推奨されます。

令和４年５月28日

令和３年度　静教保育園事業報告書

社会福祉法人太和会　静教保育園
園長　　今吉　里佳

1　令和３年度事業方針を振り返って

コロナ禍での保育活動も丸２年以上が経過します。このような現状で今年度だけでも緊急事態宣言が２回、まん延防止等重点措置期間も３回発令され、保育活動にも様々な支障がある中、できる範囲を見極めながら子どもたちにとってその時点を最大に有意義な状況で過ごせるよう工夫しながら過ごしてまいりました。
感染防止対策には、常に気を配り、園内でコロナウイルスが蔓延する事のないよう全職員が細部にわたって対応してまいりました。その成果として、１年間で職員、園児を合わせ４名の感染があったものの、感染防止のための休園が１クラス１回のみで済み、園内での感染が広がることは１度もなく過ごすことができました。

2　重点項目の取り組みについて

①　『安心・安全な保育環境への取り組み』

この項目につきましては、前段でも説明した通り、今年度の最重要課題として取り組んできました。新型コロナウイルスの感染を防ぐための対策では、補助金も活用しながらハード面も整え、更新される情報を全体で共有しながら、子どもたちの命を守るべく最大限の努力を行ってきました。保護者の方々にも園だより等を通じて、感染防止対策の周知徹底を続けるとともに職員は皆プライベートな部分でも意識を高く持ち、感染防止を意識した行動をとってくれていたことが何より結果に表れていたと思っています。

②　『質の高い保育の提供への取り組み』

研修の参加では、別表にも記してありますが、今年度もすべてオンラインでの研修に参加しました。オンライン研修は、移動時間がなく感染のリスクがないことも大きな利点であり、職員の学ぶ機会を確保できたことはとても有意義でした。また、それぞれの端末から受講可能なため、複数人の職員が一度に参加できたり、配信も数日にわたって行われたりしているものもあったため同じ情報を得やすいことも利点の一つでした。研修で得た情報をすぐに保育に活かし、やってみた感想をお互いに話し合う場面も多く見られました。

行事に関しては、やはりまだコロナ禍ということで以前と同じ感覚では行えないため、すべてにおいて熟慮し、ただやみくもにできないと考えるのではなく、行うためにはどうしたらよいかを考え、それでも難しい行事は中止にしたり内容を大幅に変更して実行しました。

3　静教保育園　保育方針及び保育目標

◎　保育方針

「みんなが楽しい保育園をめざし子どもたちに生きる力を育てよう」

◎　保育目標

＊心も体も健康な子　＊好きなことが見つけられる子　＊友達が大好きな子　＊元気に挨拶が出来る子

4　保育の運営状況の概要

①園児数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3歳児	18	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18
4歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
5歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
計	74	74	73	74	74	74	74	74	74	74	74	74

②職員体制

ア）人員

園長	主任	常勤保育士	非常勤保育士（保育歩補助者含む）	栄養士	常勤調理員	非常勤調理員	常勤事務員	合計
1	1	8	9	1	1	2	1	24

イ）職員配置

※令和３年度職務分担表（別表①を参照）

※常勤保育士 10月末日で１名退職。

求人募集を行いましたが採用に至らず、非常勤保育士で３月末まで対応。

ウ）勤務時間

<保育士>

	勤務時間
早　番	7：15～16：15
普通番	8：30～17：30
遅中番	9：00～18：00
遅　番	10：15～19：15

<給食担当職員>

8：00～17：00

<事務員>

8：30～17：30

エ）健康管理

定期健康診断　年１回　八王子健康管理センター

腸内細菌検査　毎月（O157 を含む）　㈱立川臨床医学研究所

インフルエンザ予防接種　年１回　市川内科

コロナ予防接種　　任意（24 名中 20 名　２回接種）

オ）会議

職員会議　　月２回　第2、第４木曜日　年間２４回

乳児会議　　月１回　第１月曜日　　年間１２回

幼児会議　　月１回　第2月曜日　　年間１２回

フリー会議　月１回　随時　　年間１１回

給食会議　　月１回　第４木曜日　　年間１２回

両園連絡会　月１回　第２水曜日　　年間 11 回　すべてリモート会議

両園栄養士会議　随時　主にリモートにて打ち合わせ

※その他ヒヤリハット会議は職員会議内で行い、全職員共通認識とする。また重要事項については、随時臨時の打ち合わせをおこなった。

③月間行事

コロナウイルスの感染状況をみながら臨機応変に行事を考えられるようにしていった。基本的には年間行事予定の通り行う心づもりで予定し、状況に合わせて内容の変更または中止等決めていった。

ア）身体測定

感染防止のため職員の行き来を行なわない期間が多かったため、１０月のみ美山保育園の看護師が来園し計測。それ以外の月は担任が行った。

イ）避難訓練

避難訓練計画に従って、避難訓練を行った。保護者が参加する９月の広域避難訓練での引き渡し訓練は中止とした。

ウ）誕生会

今年度誕生会は、密を避けて会を開催できるよう２部制にし、幼児・乳児と分けて行った。お祝いをする形は崩さず、できるだけ短時間で行える工夫を職員同士話し合い行った。

エ）えいごであそぼう（2~5 歳児）

感染対策として、各部屋ではなく、広いホールで間隔を取りながら行った。緊急事態宣言、まん延防止措置の期間中も、対策を講じながら開催した。

オ）異年齢・食育活動（幼児クラス・3,4,5歳児）

〔つくってあそぼう〕　12回

毎月担当保育士の考えた題材で、画材や材料を工夫しながら造形指導を行った。
感染予防のため今年度も合同での活動は避け、各クラスで活動。材料や作り方は同じものを仕上げていきました。
例年行った作品展は感染予防の観点から（保護者の室内への入室を制限していたため）行わず、作品集を持ち帰り観ていただく形とした。

〔うんどうあそび〕　20回

今年度も担当保育士２名により、跳び箱やマットを使っての体育指導と体幹を鍛える健康体育を毎月１回ずつ計月２回行ない楽しみながら運動をする機会を持ち運動会(Try day)での発表につなげていきました。うんどう遊びを行う際の約束事（順番を待つ、話をよく聞く等）をしっかり守りながら行っていくよう指導している。身体の動き、また体調をも左右する体幹を鍛える運動は、遊びとして普段の保育の中でも取り入れ行ってきた。乳児クラスも遊びの中で体幹を鍛えるうんどうあそびを行った。

〔食育活動（クッキング)〕幼児　10回　　乳児　3回

今年度も幼児クラスは異年齢活動は行わず、各クラスごとに行った。感染防止対策を行いながらの活動のため、活動の幅も限られたものにはなってしまったが、できることを探りながら行った。
たとえば、材料には直接触れないよう、チャック袋に材料を入れ、外側から揉みながら混ぜ合わせる作業や、野菜を洗う作業、個人ごとの材料をラップなどを使用し丸める作業などを行っていった。現段階でできうる範囲でいろいろな経験ができるよう工夫していった。

<幼児クラス食育活動（クッキング）>　10回

実施月	内容
4月	桜餅
5月	じゃがボール
6月	レモンのカップケーキ
7月	夏野菜のぎょうざピザ
8月	ゼリー
9月	お月見団子（飾り用）
10月	おにぎり
11月	スイートポテト おにぎり（解体ショー）
12月	鏡餅、繭玉（もちつき）
1月	うどん

<乳児クラス食育活動（クッキング）>3回

実施月	内容
11月	スイートポテト
1月	うどん
3月	ココアカップケーキ

≪2歳児　うどん作り≫
袋の上から数を数えながら踏んでいます

≪4歳児　お月見団子作り≫
飾り用のため直接素手で作っています。香りを嗅ぐ子もいました。

④　年間行事

年間行事計画に基づき、コロナ禍でも行える内容を検討し子どもたちにとっての最善策を常に考え活動しました（別表②　令和３年度行事一覧表　参照）

⑤　障がい児保育

市から認定を受けた加配の必要な子どもは、下記の通りです。

３歳児	４歳児	５歳児	合計
１名	２名	４名	７名

＊今年度八王子市保育幼稚園課による巡回発達相談は５歳児４名、４歳児２名が受けました。

※3.4.5 歳児クラスはそれぞれに加配職員を配置し、一人ずつその都度個々の成長具合に合わせ丁寧に保育にあたりました。（5歳児は担任２人体制プラス非常勤保育士）

⑥　延長保育

○　市の要綱に従い、保育のある日の１８：３０～１９：００に延長保育を実施致しました。
（短時間保育認定の方は、9：00～17：00 の保育時間外は延長保育となります）

○　料金は 10 分間につき 100 円をその都度保護者から徴収致しました。月極め契約は月 2,500 円を徴収致しました。（短時間保育の月極めは、30 分 700 円を徴収いたしました）

○　今年度も保護者の方々のなかに、在宅勤務の方が多かったり、残業なども控えているのか、延長保育の利用が昨年度同様少なくなりました。

<月別延長保育延べ人数>

令和３年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
突発利用（標準時間）	2	6	0	1	2	0	1	0	2	4	2	6	26
突発利用（短時間）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
月極利用（月極登録人数）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (2)	37 (2)	34 (2)	38 (2)	35 (2)	44 (2)	227 (12)
合　計	2	6	0	1	2	0	40	37	36	42	37	51	254

延べ利用人数合計 254 名

⑦卒園児就学校名及び人数

八王子市立第一小学校	１０名	八王子市立第二小学校	２名
八王子市立第四小学校	１名	八王子市立第九小学校	２名
八王子市立楢原小学校	１名	八王子市立高嶺小学校	１名
八王子市立椚田小学校	１名	東京都立八王子西特別支援学校	１名
		計	１９名

⑧子育て支援事業

○　今年度の子育て支援事業は、園内で行う「ぴよぴよひろば」が６月再開した途端再び緊急事態宣言が発令され中止、１０月に再開。１月半ばまで行うが、１月後半まん延防止措置が発令され再び中止した。

園外での支援事業出前保育「ぴよぴよちゃんあつまれ」は、１０月から公園での出前保育は開始、セレオ内のゆめキッズへの出前保育は１２月から開始したが、どちらも１月のまん延防止等重点措置の発令後中止。

《ぴよぴよひろば》　全１３回開催　※事前予約制とし、１回につき定員７組として開催

《ぴよぴよちゃんあつまれ》　元横西公園　３回開催

ゆめキッズ　２回開催

5　子どもの保安・安全管理の取り組み

①新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

＊前年度に引き続き、行政等の情報に合わせ、新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら保育を継続いたしました。

＊今年度緊急事態宣言が 4/25~6/20, 7/12~9/30 の２回。まん延防止等重点措置期間が 4/12~4/24、6/21~7/11、2022/1/21~3/21 の３回。いずれも行政からの登園自粛依頼はなかったが、自主的に自粛される家庭も数件ありました。

＊できる限りクラス単位での活動を行うよう行政からも伝えられていたので、ほとんどの活動はクラス単位で行った。誕生会等、複数クラスが集まる場合は、換気をしながら短時間（３０分程度）で行うよう心がけた。

園庭遊びも同時は２クラスまでとし、散歩や室内での活動等、各クラスが協力しながら活動していった。

＊１月以降、第６波の大流行期には、家族の方が感染したり、兄弟のクラスが休校休園になったりという連絡も増え、それぞれの健康観察期間等を八王子市と確認しあいながら家庭とも連絡を取り合う対応をしました。

＊園内での感染者は、園児が２名、職員が２名。しかしすべて時期はばらばらで園内での感染の広がりはなかった。一人目の園児は感染可能期間（発症の２日前）に登園していたため、在籍するクラスは休園となった。そのほかの陽性になった園児、職員は、園内には濃厚接触者の該当者がなく、影響は最小限に抑えられた。感染が広がらなかったのは、日頃から職員が感染対策を怠らなかったことが大きな要因だと考える。

《感染対策例》

幼児クラス　食事の際は
パーテーション使用

幼児クラス　チャイルドステップ時は
ホールにて間隔をとって活動

②令和３年度中に保育中に発生し医療機関を受診した事故について

今年度医療機関を受診する事案はいずれも軽傷ではありましたが２件と誤食が２件ありました。

事例１　転倒　口唇及び前歯打撲（４歳児　女児）

＜日時＞　10月15日（土）11時00分頃

＜内容＞　散歩の帰り、他児と手をつないで歩行中つないだ相手がふらつき一緒に転倒。その際そこにあった段差用ステップ（コンクリート製）に顔面をぶつけてしまう。

＜対応＞　すぐにぶつけた部分を確認。出血はなかったが口元をぶつけていたため上口唇が少し腫れていた。園に戻り園長に報告し再度確認。前歯から少し出血し揺らぐ感じがあったため念のため歯科受診することにし、保護者に連絡。食事をとり午後受診した。

＜治療＞　保護者の許可を取り園医の池田歯科で受診。レントゲン撮影、触診の結果一時的な脱臼状態だったのかもしれないが特に問題ないとのことだった。唇の傷と腫れがあったため、化膿止め軟膏を処方された。

＊反省と再発防止・・帰り道で列の間が空いてしまい前に詰めるよう声掛けした際走りだし転んでしまったようなので、子どもたちへの声のかけ方を工夫したり、歩く際前をよく見るなどの歩き方についても再度繰り返し伝えていく。

事例２　転倒　額（右眉上部）裂創　（１歳児　男児）

＜日時＞　１月６日（木）　10時00分頃

＜内容＞　室内遊び中、走り回ってしまっていた本児が水道前のマットに足を取られ、そのまま転倒。その際前にあった積み重ねた椅子にぶつかる。椅子の背もたれ部分に額右眉部分をぶつけ、出血したため直接圧迫しながら事務室で園長に報告。

出血部分1.5cm程の傷口になっていたため受診することとし、保護者に連絡。知野整形外科で受診。

＜治療＞　診察の結果、縫合はせずテープでの処置。（小児のためその場での縫合は難しいとの判断。傷を止めるテープで様子を見るとのことだった）

保護者の意向で翌日別の病院の形成外科を受診。そこで縫合してもらう。１週間後抜糸し、完治となる

＊反省と再発防止・・走ってしまうことを止めるのは難しいが、ほかで集中できる遊びを用意したり、動きの激しい子の場合、その子の様子を皆で注視し、できるだけ先回りして動きを予測し危険を排除していかれるよう声掛けをしていく。

誤食事例１　　乳除去（乳糖不耐症）　（５歳児　男児）　　※受診なし

＜日時＞　７月17日（金）　１５時00分頃

＜内容＞　５歳児単独のイベント、「スペシャル保育園」（お泊り保育代替え行事）中、買い物に行き自分の好きなアイスを買って園で食べるという企画の中、本児が選んできたアイスの成分を確認し忘れ、一口食べたところで担任が気づきそこで食べるのをやめさせた。

＜対応＞　すぐに保護者には連絡し、事情を伝えるが、体調に変化がなければそのまま参加で大丈夫とのことだったので様子を見ながら過ごす。（その後も体調に変化はなく過ごせた）

＊反省と再発防止・・様々な対応はとっていたが、いつもと違うイベントの中ということで、細部の確認が抜けてしまっていたことが原因。今後、園外で購入したものを食べる際も園内調理の場合と同じように、チェック用紙を使用し、確認していくようにする。

誤食事例２　卵除去　（３歳児　男児）　※受診なし

<日時>　１２月２日（金）　１２時００分頃

<内容>　この日、３歳児はテラスに机を並べて食事をしたが、今回が初めてだった。
いつも通り、本児のそばには担任が付き食べていたが、汁物をお代わりしたいと言った際、別件で席を立っていたもう一人の担任がついでだからと対応。いつものセオリー通り、除去用のお代わり等も用意され、担任同士の確認もしていたが、配膳の際除去用ではない汁物を無意識に入れてしまい、中身の具（はんぺん）を食べてしまった。

<対応>　園長に報告後すぐに保護者に連絡。事情を伝える。園では完全除去しているが、家では少しづつ食べていたこともあり、そのまま様子を見て変化があったら迎えに来るということだったので、保育を続行。その後も体調に変化はなく過ごすことができた。夕方、お迎えの際、保護者の方と面談を行い、状況の報告と今後の改善について話をさせていただく。

＊反省と再発防止・・いつもと違う状況下に起きたヒューマンエラー。いつも通りのセオリーで確認もしていたが、抜け落ちてしまった。慣れから言葉での確認になってしまっていたので、お互いにしっかりと目視しながらの確認を行っていくようにする。

《全体的な反省と課題》

今回も残念ながら確認不足やうっかりミスで誤食の事例があった。二人とも重度な症状を持った子ではなかったので大事には至らなかったが、事故が起こるたび皆で今現在やっている確認の方法を見直し改善点をさぐりさらにエラーの起きにくい状況を考え共有するよう話し合った。またケガに対しては、子どもたちの活動としては、年齢とともに動きも激しくなり色々な事に挑戦もするようになりますが、その好奇心ややってみたい気持ちを止めることなくしっかりとくみ取ってあげながらも、一人一人の子どもの能力を理解しどういったことが危険かを先読みし注意して見守り安全な方法を伝えていくようにしていきたい。そして職員同士の声掛けの重要さも再度認識し合い、継続していくことの大切さも痛感した。

③健康管理

ア）内科検診（第１回）	４月　７日（水）	１３時～
イ）内科検診（第２回）	１０月１２日（火）	１３時～
ウ）歯科検診	９月１０日（金）	９時３０分～
エ）尿検査	１０月１９日（火）	回収（３，４，５歳児　立川臨床）
オ）身体測定	毎月２５日前後	年１２回

６　地域に根ざした活動の取り組み

今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、地域の方たちと子どもたちがかかわる行事は、すべて中止といたしました。しかし、地域とのつながりは絶やしてはいけないと思っていますので、コロナ終息後は再開していきたいと思います。

７　給食業務、食育の取り組み

①食育の推進

安全で安心なそして子どもの目線に合わせたより良い給食をと今年度も心掛けました。
今年度は感染予防対策として、給食担当者はできるだけ園児と近くで関わらないようにしました。クッキングの際は、栄養士が子どもたちに短時間で説明を行うよう心がけました。

②アレルギー児への対応

食物アレルギーを持つ子どもに対しては、完全除去食・代替食の提供を行ないました。

＊給食でナッツ類の提供は基本的にありません

年齢	性別	アレルゲン
５歳児	男児	牛乳　乳製品
４歳児	男児	卵　豆乳
	男児	ピーナッツ
３歳児	男児	ゴマ、ナッツ類
	男児	卵
	男児	牛乳　乳製品
	女児	ナッツ類
１歳児	男児	ナッツ類

計　８名

③給食会議の実施

月１回実施し、（参加者：栄養士、調理員、保育士、主任保育士、園長）作る側と子どもに携わる側お互いの意見交換を行い、以降の献立作り等に生かしている。

８　保護者との関わり、連携の取り組み

＊クラスの運営方針などは年度当初に書面で配布し、今年度は年度当初に短時間でクラス懇談会を開いた。

＊感染予防対策は行いながら、日々個々の園の様子はできるだけ丁寧に伝えられるようにした。

＊５月末からと１月後半からの年２回、どちらも１日２組ずつ各クラス個人面談を行う。面談時間は１組３０分以内で行った。

＊個々に心配なこと、困っていることはその都度拾い上げ、時には担任だけでなく主任や園長が列席し解決できるよう面談を行った。

＊保育の中で撮った写真をえんフォト（写真販売システム）にアップすることで、普段の様子や保護者が参加できなかった行事を画像として観ていただくことができ保護者からも好評を得ている。

＊園だより、クラス便りは、毎月各クラスのトピックスやお知らせを載せると同時に親子の関わりの大切さや子ども達の家庭では見せない一面なども紹介していった。

＊ホームページの入れ替えを令和３年度中進めてきたが、３年度中には作業が終わらなかったため、４年度初めには入れ替えが終了するよう進め、（令和４年５月２日より利用可能）保護者にも周知している。

９　職員の能力向上について　（＊別表③ 令和３年度職員研修参加一覧表 参照　）

①　園内研修

今年度予定していた小児救急の園内研修は、６月はオンラインで平日に数人ずつ行いました。

１月は、対面で準備していましたが、緊急事態宣言が解かれず、オンラインでは難しい内容だったため中止としました。

②　業務派遣研修

今年度はすべてオンラインで行われる研修に参加しました。

研修後は報告書を提出し、会議内で報告会を行った。

10　その他について

①　福祉サービス第三者評価受審

今年度は評価機関『学研データサービス』において福祉サービス第三者評価を受審いたしました。
特に良いと評価された点と、更なる改善が望まれる点としては以下の通りです。改善方法を下記に記しました。
保護者アンケートの回収率は78%、園に対する総合満足度は、「満足」「大変満足」を合わせて95.6%と高い評価をいただきました。
この結果に満足することなく、細部に目を向け、更なる上方修正を目指していきたいと思います。

特に良いと思う点

①園運営は法人と連携し、利用者の満足度が非常に高い保育サービスを実施しています
②子どもたちの「できた」「楽しい」という体験で、自己肯定感を高められるように保育を行っています
③子ども一人ひとりの気持ちを大切にし、子どもの特徴を把握して個別に楽しく支援をしています

更なる改善が望まれる点

①園のホームページを改定により充実し、情報発信力が向上することを期待します
→令和４年度５月よりホームページをリニューアルし、保護者の方専用ページ（パスワードで入室）をもうけ、内容も今後職員の意見なども入れながら更新予定
②キャリアパスへの取り組みは、会議や個別面談で繰り返し説明することをお勧めします
→アドバイスとしていただいているように今年度以降行っていきます
③小学校へスムーズに接続するため、子どもたちの期待感をはぐくむ機会を作ると良いでしょう
→コロナ禍、小学校見学や行事参加などが全くできず、保幼小連携の企画として小学校の先生方の園見学と意見交換も行えずに来ているので、今後コロナの状況をみながらぜひ復活させていきたい

（資料①　福祉サービス第三者評価結果表　参照）

②　施設修繕・子どもの生活改善について

子ども達の安全な環境を確保するため、計画通りの改修・修繕を行いました。

（別表④　施設改修報告書　参照）

③　ボランティア・職場体験・実習生の受け入れ

コロナ禍ではありましたが昨年度同様次世代の保育関係者を育成する意味でも、保育実習生は積極的に受け入れを行った。実習に入る２週間前及び実習中の体調チェックをしチェック表を提出。実習生は子育て支援リーダー以上の職員がその都度担当指導者となり細かく指導にあたった。

ア）ボランティア

東京保育医療秘書専門学校　１年生　１名

イ）職場体験

今年度感染予防のため受け入れいたしませんでした

ウ）保育実習

八王子保育専門学校　１名
東京家政大学　１名
日本工学院八王子専門学校　１名
白梅学園大学　１名
白梅学園短期大学　１名

計５名

④　嘱託医

○　内　科　　北野小児科　畑岸　達也氏

○　歯　科　　池田歯科医院　池田　直彦氏

⑤　第三者苦情委員

溝口　由香利氏

木村　雅一氏

＊今年度苦情受付はありませんでした。

11　その他付属資料

1.　令和３年度職務分担表（別表①）
2.　令和３年度行事一覧表（別表②）
3.　令和３年度職員研修参加一覧表（別表③）
4.　令和３年度施設改修報告書（別表④）
5.　令和３年度食品納入業者及び業務委託業者一覧（別表⑤）
6.　福祉サービス第三者評価結果表（資料①）

以上

令和3年度　静教保育園・役職/職務分担表

役職・職務	氏　名	職務内容
園　長	今吉　里佳	園運営管理責任者　保育計画（事業計画）立案及び 事業報告　個人情報保護規定管理責任者
主　任	藤田　容子	園業務全般においての園長補佐 保育業務全般においてのとりまとめ
事務長	鹿毛　里美	経理事務全般
副主任	内藤　美幸（乳児 クラスリーダー） 舘　みのり（幼児クラスリーダー）	乳児・幼児クラス連絡・取りまとめ
主務	山岸　純也 佐野　朱美	副主任補佐
子育て支援リーダー	瀬戸　優奈 原田　友紀子	子育て支援活動取りまとめ
つくし組 （１歳児）	佐藤　真佐美 瀬戸　優奈	１歳児クラス運営
ちゅうりっぷ組 （２歳児）	内藤　美幸 壽賀　琢麻（10月末退職）	２歳児クラス運営
乳児クラス補助	田辺　恵美子(非) 岩下　恭子(非) 高木　美奈江（非）	1,2歳児クラス補助
ほし組 （３歳児）	舘　みのり 蜂須賀　七緒 岩下　恭子（非）	３歳児クラス運営及び異年齢活動担当
つき組 （４歳児）	佐野　朱美 松村　幸江（非）	4歳児クラス運営及び異年齢活動担当
ゆき組 （５歳児）	山岸　純也 原田　友紀子 中村　五百子（非）	５歳児クラス運営及び異年齢活動担当
フリー	都　知子（非） 島村　サチ（非） 佐藤　愛（非）	担任代理、クラス補助
栄養士	北村　亜津子	給食業務運営・衛生管理責任者 栄養管理　食育計画
調理員	後藤　美南 大﨑　吏紗(非) 油井　恵美子（非）	給食業務
ぴよぴよひろば 担当	藤田　容子 島村　サチ（非） 都　知子（非）	地域・子育て支援事業
おはよう保育 夕方保育補助	田辺　恵美子(非)　佐藤　愛（非） 松村　幸江(非)　島村　サチ（非）	朝・夕の保育補助
内科嘱託医	畑岸　達也（北野小児科）	内科検診
歯科嘱託医	池田　直彦（池田歯科）	歯科検診・歯磨き指導

＊(非)→非常勤職員

別表②

令和３年度　静教保育園　行事報告書

実施予定または実施日		計画名称	予定通り決行○ 内容変更し決行△ 中止×	内容 中止理由	対　象
4月	1日	入園進級式	△	新入園児のみ入園式を行う 保護者2名までの参加 進級園児は各クラスで進級のお祝いをする	新入園児親子 進級園児
	7日	内科検診	○	欠席者は後日園医を受診してもらう	全園児
	9日	仲よくしようねの会	△	乳児クラス、幼児クラスに分かれて行う 新入園児は写真で紹介する	全園児
5月	7日	さつま芋苗植え	△	畑で苗植え後　宇津貫公園で遊ぶ デリバリー給食は中止し園に戻ってから食べる	5歳児
	10日~6/4	幼児・乳児クラス個人面談	○	期間を延ばし、各クラス１日２組、各３０分程度で面談を行う	保護者
	14日	なかよし散歩（河川敷）	△	お弁当は公園ではなく園に戻って食べる （幼児クラスは別日に変更　下記参照）	乳児クラス
	18日	なかよし散歩（富士森公園）	△	異年齢では出かけずにクラスごとで行う 園に戻ってお弁当を食べる	5歳児
	25日	なかよし散歩（大横町公園）	△	異年齢では出かけずにクラスごとで行う 園に戻ってお弁当を食べる	３歳児
	27日	なかよし散歩（元横山公園）	△	雨天のためホールでゲームあそびを行う	4歳児
6月		公開保育	×	保護者の園内入室は禁止としていたため中止	全園児・保護者
	21日	プール開き	△	日替わりでクラスごとにプール遊びを行うため、約束事の確認をする	全園児
7月	7日	七夕・流しそうめん	△	七夕会のみ、乳児・幼児に分けて会を行う	全園児
	8日	笹送り	△	乳児・幼児に分けて会を行う	全園児
	17日	スペシャル保育園	○	朝から夜８時までの活動として子どもたちが内容を企画し過ごした 動画を撮影し、保護者に配信　常勤職員全員参加しかかわる	５歳児
	27日	サマーフェスティバル	○	お祭りの雰囲気をたのしむ活動をする 動画撮影し、保護者に配信	全園児
8月	3日	スイカ割り大会	○	クラスごとに園庭に出て行う	全園児
9月	1日	広域避難訓練	×	引き渡し訓練は一斉に保護者が集まってしまうため中止　大災害の際の園の対応等書面にてお知らせする	全園児
	4日	プール納め	△	各クラスごとに行う	全園児
	9日	ご近所さんいらっしゃい	×	外部の方基本園内入室禁止としているため中止	全園児・近隣の方
	10日	歯科検診	○	園医が今年度より変わる	全園児
	21日	運動会総練習①	△	Trydayとして10月7日　8日に行う。総練習は10月1日に変更	全園児
	29日	運動会総練習②	×	10月1日　1回で済ますため取りやめ	全園児
10月	2日	運動会	△	Trydayとして2日に分けてクラスごとに保護者1名までの参加　入れ替え制で行う 7日　乳児クラス・3歳児　保護者 8日　4.5歳児　保護者	全園児
	12日	内科検診	○	欠席者は後日園医を受診してもらう	
	12日	バス遠足（幼児クラス）	△	クラスごとに別日で行う。 19日　5歳児　雨天のためホール 20日　4歳児　小宮公園 21日　3歳児　元横山公園	3.4.5歳児
	15日	バス遠足（乳児クラス）	△	22日に変更 羽村動物園は中止し園内で動物園ごっこを行う	乳児クラス
	22日	プラネタリウム見学	△	美山保育園の交流としてはできず、プラネタリウム見学のみ行えた。	4.5歳児
11月	5日	おいもほり遠足	△	4.5歳で出かけ芋ほりのみ行う。自分でさつま芋を選び家庭に持ち帰る	4.5歳児
	22日	勤労感謝のプレゼント渡し	○	交番　郵便局　花屋　自治会などお世話になっている場所へクラスごとにプレゼントを持って行った	全園児
	26日	お楽しみ会総練習	○	配信用の映像を録画する	全園児
12月	1日	おたのしみ会	○	1歳児・3歳児入れ替え制で行う（保護者1名）	1歳児・3歳児保護者

別表②

令和３年度　静教保育園　行事報告書

実施予定または実施日		計画名称	予定通り決行○ 内容変更し決行△ 中止×	内容 中止理由	対　象
	2日	おたのしみ会	○	2歳児・4歳児入れ替え制で行う（保護者1名）	2歳児・4歳児保護者
	3日	おたのしみ会	○	5歳児のみ（保護者1名）	5歳児保護者
	17日	クリスマス会	○	全園児集合し会を楽しむ サンタクロースの登場や　職員の合奏などを楽しんだ	全園児
	24日	もちつき会	○	1クラスずつもちつきを体験し、ついた餅を幼児クラスで鏡餅、繭玉を作りお供えにする	全園児
1月	7日	お相撲大会	×	感染防止のため会を中止	全園児
	13日	卒園記念写真撮影	○		5歳児
	18日	美山保育園との交流保育	×	まんえん防止措置発令中のため中止	4,5歳児
	18日～2/26	個人面談週間	○	期間を延ばし各クラス１日２組、各３０分程度で面談を行う	全園児
2月	3日	豆まき会	○	乳児、幼児に分け内容は予定通り行う	全園児
		第一小学校見学	×	学校側の受け入れなし	5歳児
	15日	新入園児説明会	△	全体で集まることは中止し個人面談とする 入園のしおりの内容説明を映像で配信をする　重要事項説明確認書を提出してもらう	新入園児親子
3月	5日	卒園遠足	○	富士見台公園へ出掛ける。お弁当も食べてくることが出来た	5歳児
	１２日	ゆきぐみとあそぼう	△	園庭で卒園児を紹介する会を行い、西公園内でお店屋さんごっこをクラスごと順番に楽しむ	全園児
	２７日	卒園式	△	参加保護者は２名までとし、会場には卒園児にかかわった職員数名のみ参列、他の職員はほかの部屋でライブ配信の映像を観ながらの参加とする	5歳児・保護者

※その他

○年間通して中止した行事・・・・・・・・・・・・・・・・　施設訪問　近隣行事参加、小学校との連携

○年間通して感染対策をしながら形を変えて行った行事・・
- チャイルドステップ　えいごであそぼう（ホールでクラスごとに行う）
- 子育て支援活動（出前保育を含む）
- クッキング（作業の工程を見たり間接的に楽しめる形に変更して行う）
- 身体測定（看護師は依頼せず園で各クラスごとに担任が行った）

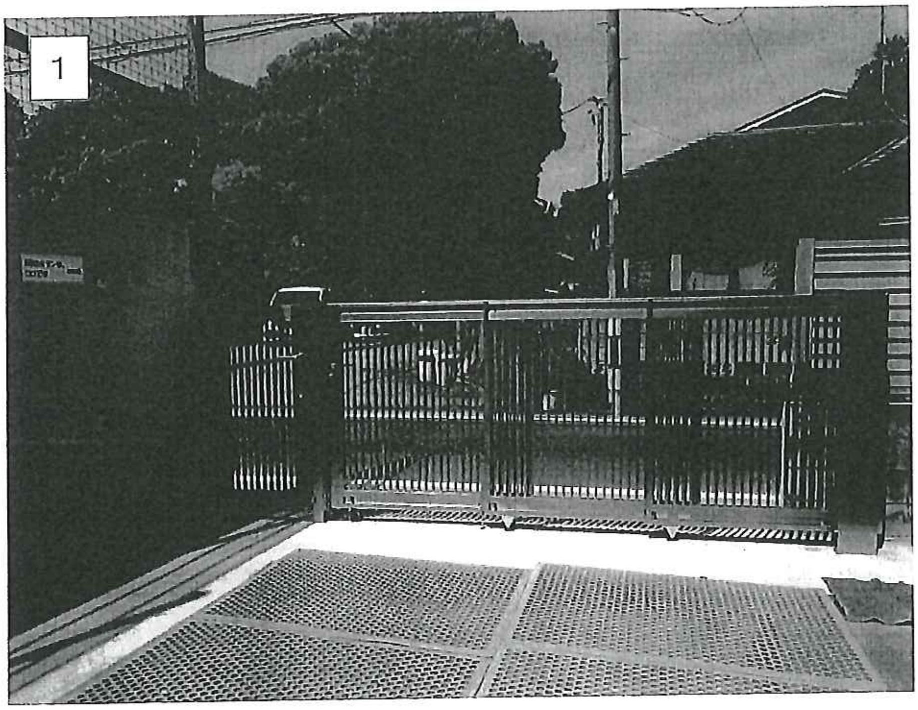
別表③

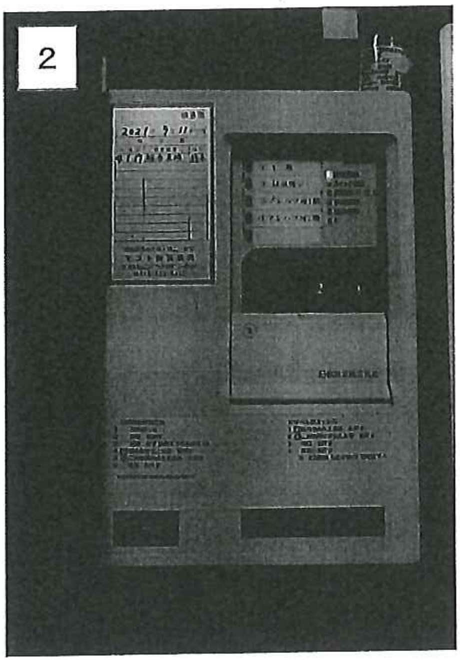
R3年度
業務派遣研修実施一覧表

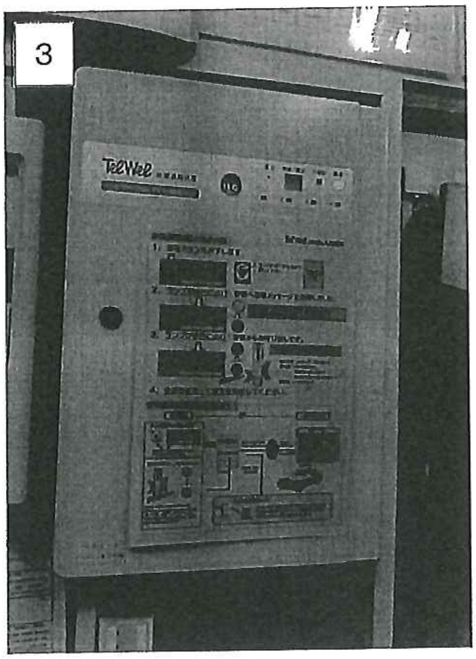
研修名	主催	参加者	日時	場所
給食担当者講習会	東京都社会福祉協議会	北村	6/21 9/17 11/ 1/28	オンライン研修
新任職員研修会	東京都民間保育園協会	壽賀	5/17	オンライン研修
小児救急法研修	静教保育園	原田 佐藤 蜂須賀 舘 瀬戸	6/10	オンライン研修
小児救急法研修	静教保育園	佐野 山岸 壽賀 内藤 藤田	6/11	オンライン研修
キャリアアップ研修マネジメント	八王子市私立保育園協会	山岸	8/2 4 13 16 18 24 27 9/3	オンライン研修
キャリアアップ研修幼児教育	八王子市私立保育園協会	佐野	8/3 6 11 13 17 20 30	オンライン研修
キャリアアップ研修障がい児保育	八王子市私立保育園協会	佐藤	8/5 10 12 19 23 35	オンライン研修
東社協 保育講座1	東京都社会福祉協議会	今吉 山岸 佐野 蜂須賀 舘 内藤 佐藤 瀬戸 藤田	7/15	オンライン研修
東社協 保育講座1	東京都社会福祉協議会	原田 壽賀	7/26、27	オンライン研修
特定給食施設栄養管理講習会	八王子市保健所	北村	7/7	オンライン研修
保育士のモチベーションをサポートするコーチングコミュニケーション	東京都社会福祉協議会	内藤 舘 藤田	7/19/20/30	オンライン研修
ココロ力を育む気持ちコミュニケーション	東京都社会福祉協議会	常勤職員	7/14~28	オンライン研修
子どもに寄り添うためのコミュニケーションスキル	東京都社会福祉協議会	常勤保育士	10/11~10/18	オンライン研修
第2回食品衛生実務講習会及び特定給食施設栄養管理講習会	八王子保健所	北村	11/16	オンライン研修
誤嚥防止研修会	子どもの教育・保育推進課	常勤保育士	10/18~10/22	オンライン研修
効果的なスタートカリキュラムを行うための接続期の連携について	保・幼・小子育て連絡協議会	常勤保育士	10/27.28.11/8	オンライン研修
キャリアアップ研修保護者支援・子育て支援	八王子市私立保育園協会	蜂須賀	12/13~1/24	オンライン研修
キャリアアップ研修食育・アレルギー対応	八王子市私立保育園協会	北村	12/13~2/24	オンライン研修
キャリアアップ研修乳児保育	八王子市私立保育園協会	佐藤	12/13~2/8	オンライン研修
保育士研修会①	八王子市私立保育園協会	常勤保育士	11/29	オンライン研修
保育士研修会②	八王子市私立保育園協会	常勤保育士	12/22	オンライン研修
栄養管理講習会	八王子保健所	北村	2/9	オンライン研修
保健衛生研修会	八王子市私立保育園協会	常勤保育士	1/13	オンライン研修
主任向け研修会	東京都民間保育園協会	藤田	1/18	オンライン研修
保育所保育実践研修会	東京都民間保育園協会	舘	2/22	オンライン研修
東京都放課後児童支援員認定資格研修	東京都福祉保健局	原田・瀬戸	2/2.4.7	八王子市学園都市センター
こどものことばとこころ	東京都社会福祉協議会	常勤保育士	2/8~15	オンライン研修

令和3年度　　　　　　静教保育園　　施設改修報告書　　　　　　　　　　別表④

	工事内容	金額	工事実施日	完成日	施工業者
1	園庭門扉改修工事	2,280,300	4/29-5/5	5/5	三友リフォームテクノ㈱
2	火災報知設備工事	275,000	9/11	9/11	マコト防災設備
3	非常通報装置取替工事	253,000	1/11	1/11	テルウェル東日本㈱
4	その他緊急修繕・他	613,897			
	今年度改修工事合計	3,422,197			







別表 ⑤

令和３年度　食品納入業者及び業務委託業者一覧

≪食品納入業者≫

取扱食品	業　者　名	取扱食品	業　者　名
青果類	（有）ヤマ二商店	牛乳	（有）みるくらぶ・ナンバ
魚類	（有）小田原屋	米	（株）マゴメ
麺類	（有）福原食品工業	乾物類	（株）増田屋
肉類	（株）渡邉精肉店	加工食品等	（有）ジャック

≪業務委託業者≫

委託業務	会社名
布団乾燥	㈱ベビーランドタマベビー
事業ごみ処理	シスターズ・コーポレーション㈲
害虫駆除	㈱クローバー企画
腸内細菌検査	㈱立川臨床医学研究所
消防設備点検	㈲マコト防災設備
冷暖房設備保守点検	㈱大基
社会保険・労働保険業務委託	社会保険労務士法人山本労務
非常通報装置保守点検	テルウェル東日本㈱
グリストラップ清掃	㈱東朋
冷蔵庫、冷媒漏洩点検	ホシザキ東京㈱
会計事務	山口税務会計事務所
人事制度コンサルティング	㈱ウエルク

八王子市立静教保育園の保護者の皆様へ

2021年度に当園が受審した福祉サービス第三者評価の結果についてお知らせいたします。

※以下は、福祉サービス第三者評価機関である㈱学研データサービスが作成した評価結果の概要です。なお、評価結果の詳細につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーションのホームページ（http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/）からご覧いただけます。

福祉サービス第三者評価結果概要

特に優れている点

園運営は法人と連携し、利用者の満足度が非常に高い保育サービスを実践しています

法人理事長は毎週来園して園長と打ち合わせを実施し、園の状況と課題を把握しています。中期計画や事業継続計画を策定し、理念実現と安定した経営を行っています。園長は中期計画を基に単年度事業計画、全体的な計画、指導計画などを策定し、さまざまな情報から計画の進捗状況や成果を確認し改善していきます。保育の質の向上を推進する一連の活動は、利用者の満足度が非常に高い保育サービスとなっています。法人は賞与や賃金の決定、職員採用、園の改修などについて園長の意向を尊重し、連携し速やかに対応し園運営をバックアップしています。

子どもたちの「できた」「楽しい」という体験で、自己肯定感を高められるように保育を行っています

園ではさまざまな体験を通して「できた」「楽しい」と感じることで、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと考えています。コロナ禍でも可能な方法を考えて多くの行事を行い、近くの河川敷での川遊びや清掃活動、近隣への「勤労感謝のプレゼント」を行うほか、コロナ禍でなければ公園まで給食を届ける「デリバリー給食」、近隣の方との茶道、座禅なども行っています。運動遊び、外部講師による英語の時間、文字や数字に触れる時間を月に1度持ち、さまざまな体験から子どもたちが自信をつけ、自己肯定感を感じられるようにしています。

子ども一人ひとりの気持ちを大切にし、子どもの特徴を把握して個別に楽しく支援をしています

園には誕生日に着ることができる「お誕生日Tシャツ」があり、これを着ているとみんなから「おめでとう」と言ってもらえます。また子どもの「紙芝居を作りたい」「橋を作りたい」という思いを支援することで、ほかの子どもも協力していっしょに楽しむ姿が見られます。遊び足りないと子どもたちが感じているときは少し時間を延長し、制作中のブロックはしばらく取って置けるようにしています。子どもの心に寄り添い、「やりたい」という思いを受けとめながら、主張が苦手な子どもにはできることで自信をつけて伸びていけるように支援をしています。

さらなる取り組みが期待される点

園のホームページを改訂により充実し、情報発信力が向上することを期待します

園運営の透明性を高めていくために園のホームページを開設し、保育の様子や行事予定などを伝える園だより、職員求人情報、苦情受付方法などを発信しています。現在、トップページに発信している情報の種類を明記、見たい情報に進むことができるボタンの設定、パスワードによりアクセス制限をして保護者や一般などの対象別に情報開示ができるようにする改訂を検討しています。さらにスマートフォンの使用を配慮した画面のデザイン、掲載内容、使いやすさ、情報の更新ルールについて十分な検討をし、情報発信力が向上することを期待します。

キャリアパスへの取り組みは、会議や個別面接で繰り返し説明する事をお勧めします

キャリアパスの基本となる職能資格等級は等級と対応職位が明確に定義され、法人独自の育成研修と考課制度が連動しています。しかし、第三者評価の職員自己評価集計からは、キャリアパスへの取り組みについて、十分に理解されていない傾向が感じられます。職員個々が自らの将来を描き、目指す職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)と、研修プログラムの中から必要なものを選択し作成する、個人別育成計画がどのように結び付いていくのか理解を深めるため、会議体や人事考課の個別面接において繰り返し説明していく事をお勧めします。

小学校へスムーズに接続するため、子どもたちの期待感をはぐくむ機会を作ると良いでしょう

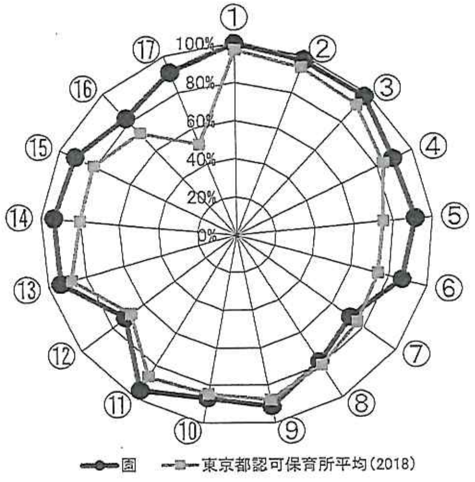
地域の小学校との連携として、まだしっかりとしたものがないため構築に取り組んでいます。多くの卒園児が進学する小学校と相互の授業や保育参観、及び意見交換を行うことを計画していましたが、コロナ禍にあるため実践できていない状況です。一昨年は小学校の副校長に園に来てもらい、保護者対象に小学校への接続期の課題について講演会を実施しました。この状況では、さまざまな工夫が必要になりますが、スムーズな接続となるよう子どもたちが、小学校への楽しい気持ちや期待感、前向きな気持ちとなるように支援していくと良いでしょう。

利用者アンケート結果概要

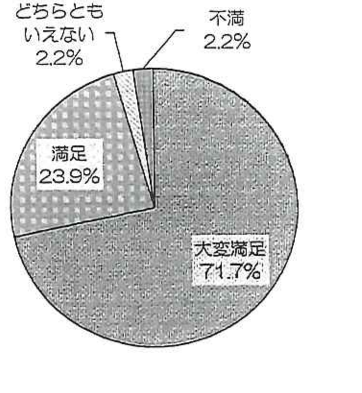
実施期間：2021年10月4日(月)～2021年10月18日(月)　回収率：78.0％

※10月21日到着分まで集計

質問別「はい」の回答率



園に対する総合満足度の結果



〈質問項目〉

① 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか
② 保育所での活動は、子どもが興味や関心をもって行えるようになっているか
③ 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか
④ 園生活で身近な自然や社会と十分関わっているか
⑤ 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか
⑥ 安全対策が十分取られていると思うか
⑦ 行事日程の、保護者の状況に対する配慮は十分か
⑧ 子どもの保育について、家庭と園に信頼関係があるか
⑨ 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか
⑩ 職員の接遇・態度は適切か
⑪ 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか
⑫ 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか
⑬ 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか
⑭ 子どもと保護者のプライバシーは守られているか
⑮ 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか
⑯ 利用者の要望や不満はきちんと対応されているか
⑰ 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

利用者アンケートの結果や福祉サービス第三者評価の結果の詳しい内容は、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで公表します※。（福祉サービス第三者評価のページからご覧いただけます）

※結果が公表されるまでに時間がかかる場合があります

「とうきょう福祉ナビゲーション」URL
http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/
パソコンまたはスマートフォンでご覧ください

園からのコメント

いつも園の運営にご協力頂き、ありがとうございます。
また、本アンケート実施の際は、お忙しい中たくさんの方にご回答いただき、ご協力本当にありがとうございました。
回答率がとても高く「静教保育園の保護者の方々はとても協力的で素晴らしいです」と評価機関会社の方もおっしゃっていました。
いただいたご意見は、真摯に受け止め、上方修正に努め、これからも皆さんに信頼され安心してお子さんをあずけていただける保育園であるよう努力していきたいと思っております。　静教保育園　園長　今吉 里佳

【福祉サービス第三者評価　評価機関】

株式会社学研データサービス　R＆C評価事業部
（認証評価機関番号　機構05－149）

令和４年3月３１日

令和３年度美山小学童保育所事業運営の報告

報告者：所長　中田　順

1．主な学童保育事業の内容と経過について

はじめに

令和３年度は学童保育所管理運営の指定管理者として１０年に一度の公募更新後の初年度に当たることから初心に戻り地域協働を軸に子どもたちのコミュニティーを大切にしていこうと考えていました。しかし昨年に続き外部との関りを持つことが難しく「安心、安全」について考えることとなった一年でした。昨年に続いて公共交通機関を利用した外出を控えた関係で、学童外の行事は軒並み中止となってしまい、学童内での行事のみで工夫をして子どもたちの活動、体験に変化や楽しさを持たせられるように考えていきました。

2. 重点目標の振り返り

① 子どもの自主性、主体性を大切にする保育

おやつフリータイムや宿題の時間を自分で配分するなど自分である程度一日の流れの見通しを持って生活できることを促す活動を行なってきました。夏の創造の時間ではお店屋さんのグループを作り、何のお店にするか。宣伝はどのように行うか。販売価格はどう設定するか。
利益を出すためにどうしたらいいか。などイチから子どもたちが考える機会を持たせ、夏祭りでお店屋さんをしました。子どもたちはそれぞれ自分たちが決めたもので成功や失敗をしたことで達成感を得ることができていました。特に高学年にとっては貴重な体験だったようです。

② 子どもの感性を育てる保育

少人数の良い部分で、子どもたちから日常で出るアイディアを採用できる機会が多い。
今年度は学校裏の畑をお借りしてサツマイモやじゃがいも、里芋などを育てました。じゃがいもは失敗してしまいましたがサツマイモはたくさん収穫でき、クッキングで使用することができました。

③ 安全、安心と運営の工夫

今年度も安心、安全についての対応が普段よりもさらに求められることとなりました。
新型コロナウイルスへの対応については行政からの指導をもとに法人や学校、地域と対応を合わせていきました。　特に年明け、学校・学童でコロナ陽性者が発生した際には積極的に学校と連絡を取り合い、情報共有や感染拡大防止について連携をするようにしました。保育園とも共通の保護者がおり、兄弟がいることから保育園との情報共有や連携も行いました。

＊　活動について

一年間、外部と関わる活動を控える。路線バスに乗ることを控えるために遠足の中止。状況に応じて行事を中止としました。クッキングの回数も減らしました。年末のおたのしみ会は学校の厚意により体育館をお借りすることができたので密とならないと判断し、保護者を招いて行うことができました。

日々、情勢を確認しながら行事の検討もおこなっていましたが安全面考慮して再開には至らなかった行事も多数でした。感染防止のため職員の研修参加も控えました。

３．保育の概要について

①　保育日数、児童数の推移

（ア）令和３年度　保育日数 293 日

（イ）令和３年度　在籍人数　（高学年在籍数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
22	24	25	25	26	24	24	24	22	22	22	23
(8)	(8)	(8)	(9)	(9)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(7)

②　職員体制

（ア）職　員

常勤指導員　１名　　非常勤指導員　５名（期中２名退職１名産休、３名補充）

（イ）勤務内容

平常勤務	１１：３０～１９：３０	早番勤務	８：００～１７：００
通し勤務	８：００～１９：３０	遅中番勤務	１０：３０～１９：３０

※１年単位の変形労働勤務制

③　健康管理

（ア）　職員健康診断（年１回）　　社会保険八王子健康管理センター

（イ）　腸内細菌検査（月１回６名）　（株）立川臨床医学研究所

（ウ）　職員インフルエンザ予防接種（11 月）

④　延長保育

（ア）　市の要綱に従い延長保育を実施

（イ）　令和３年度　各月の延べ利用人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
15	8	6	28	84	7	16	15	20	14	3	16	232

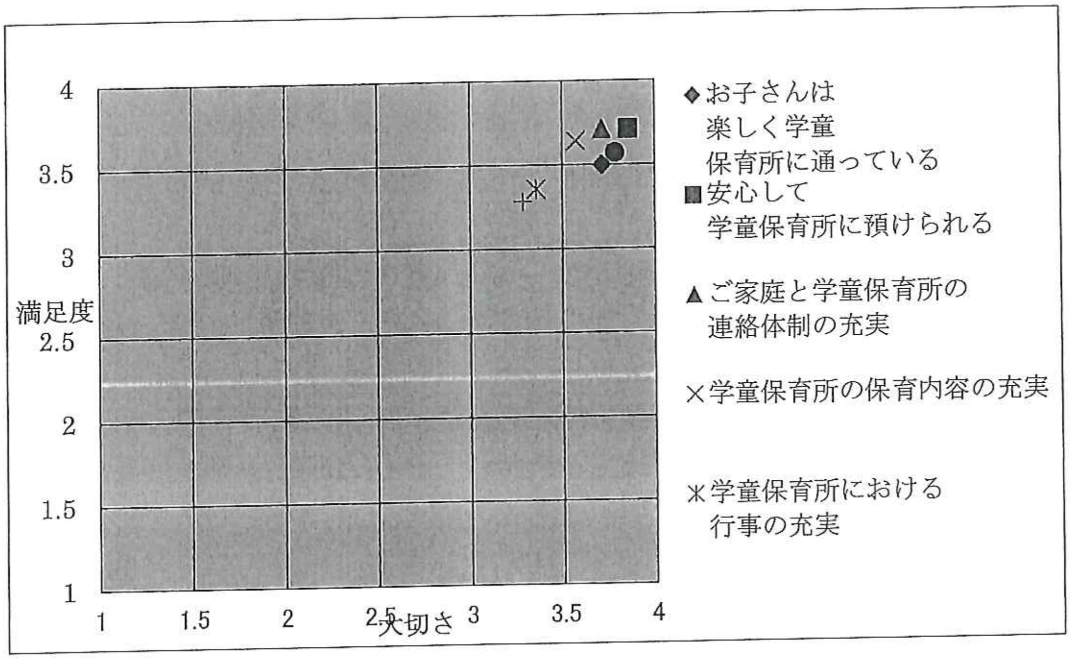
4．事業運営について

① 評価

利用者満足度調査

指定管理者制度導入施設において保護者満足度調査を年 1 回実施しています。保護者のニーズを把握し、市民サービスの向上と経営の効率化を図ることを目的としています。

「学童保育所の全般的な満足度」は満点４に対し 3.64 となっています。「保育内容の充実」については昨年よりも大きく満足度が上がりましたが、その他の項目とトータルすると全体的な満足度は昨年と全く同じ結果となりました。これからの課題は「おやつ」の項目の満足度を上げることだと感じます。他の学童と比べてほとんどが手作りであることはとても恵まれていることなのでその貴重性をもっと伝えていくことができればと思います。



② 業務委託

学校１１０番

受話器を取るだけで電話回線を通じて警視庁通信司令本部に自動通報が入り、警察官の緊急配備が可能になるシステムです。設置対象は、小中学校・幼稚園・保育園・児童館で本学童保育所においても指定管理受託時より継続して委託をしています。

③ 第三者苦情委員

今年度苦情の受付はありませんでした。

④ 令和３年度中発生した事故について

今年度事故の発生はありませんでした。

5. 職員のスキルの向上について

外部へ参加した研修

研修名	主催	日付	参加者
令和３年度保・幼・小子育て連絡協議会講演会	八王子市子ども家庭部子どもの教育・保育推進課	8月27日	中田
令和３年度学校運営協議会・学校コーディネーター合同研修	八王子市教育委員会　学校教育部　地域教育推進課	12月14日	中田

※今年度は新型コロナウイルスの感染を避けるため研修参加を控えました。

6. 年間の活動について

年間の行事計画に従って、下記の行事を実施しました。実施を控えた行事も下記の通りです。

① 月間行事

（ア）創造の時間　　いろいろな素材を使い、楽しく遊べるものを作りました。
（イ）クッキング　　年度前半は２か月に１度行いました。後半は中止しました。
（ウ）書道　　中止。
（エ）避難訓練　　月一回避難訓練を実施しました。
（オ）誕生会　　誕生児童には職員手作りのカードとプレゼントを贈りました。

② 年間行事

実施月	行事名	活動の趣旨・内容
4	入所おめでとうの会	入所、入学、進級したことを喜び祝いました。
	出張児童館参加	川口児童館と一緒に体育館での遊びを行いました。
	交通安全教室	中止
5	朝顔の種まき	土に触れる体験をしました。
	遠足	中止
6	すもう大会	中止
	個人面談	保護者と職員で共通認識を持つきっかけ作りをしました。
	学童まつり	中止
	地域清掃	中止
	出張児童館参加	中止
7	保護者会	中止
	美山保育園夕涼み会参加	中止

8	美山保育園誕生会参加	中止
	プールあそび	中止の代わりに水遊びを行いました。
	サマーキャンプ	中止
	DVD シアター	DVD鑑賞をしました。
	ランチクッキング	焼きそばづくりを楽しみました。
	納涼祭参加	中止
	おでかけ	中止
9	ゲーム屋さん	保育園の夕涼み会に参加できない代わりに施設内で８月に夏祭りとして行いました。
	地域の防災訓練参加	VR での災害体験などに参加しました。
	地域清掃	中止
	出張児童館参加	中止
10	出張児童館参加	中止
	平川病院文化祭参加	中止
	こどもシティ	中止
	ハロウィンパーティー	季節の行事を楽しみました。
11	遠足	中止
	学童まつり	
12	サッカー大会参加	中止
	出張児童館参加	中止
	地域清掃	元木小方面の道の清掃を行いました
	お楽しみ会	学校体育館をお借りして感染症対策を行った上で保護者を招いて行いました。 出し物の様子を期間限定、閲覧制限付きで動画配信しました。
1	出張児童館参加	中止
2	豆まき	節分こま対決を行いました。おやつの恵方巻を通して伝統に触れながら行事を楽しみました。
	出張児童館参加	中止
3	地域清掃	中止
	修了パーティー	一年の区切りとして修了証の授与。全員に進級のプレゼントを渡しました。
	お別れ遠足	中止

7. おやつについて

管理栄養士による栄養管理の下、美山保育園のおやつと連動した手作りおやつを提供しました。おやつクッキングや、ランチクッキングは感染状況を見ながらですが少しだけ行うことができました。

8. 今後の取り組みについて

少人数であることを生かした一人ひとりに丁寧な保育を行う。自主性や主体性を大事にした活動を取り入れていく。コロナ禍の代替の企画に関しても毎回、前回より質を高めていけるようにする。

職員のメンバーが代わったので子どもたち、職員が不安なく仕事に向かえるようにしていく必要がある。個々に配慮が必要なお子さんが多いので職員間のチームワークを深め、わからないことはすぐに聞くことができる関係作りや、報連相の徹底による情報の共有、職員が違っても対応同じになるようにする必要がある。